

1. 件名：「浜岡原子力発電所3号機及び4号機の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(116)、(149)」

2. 日時：令和4年2月21日（月）13時30分～16時05分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官※、西来主任技術研究調査官、大井安全審査専門職、磯田係員、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 執行役員

中川原子力土建部長 他10名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・ 浜岡原子力発電所 新規制基準適合性審査 指摘事項リスト
- ・ 浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答）
- ・ 浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答） 補足説明資料

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	主力規制庁のニシキです
0:00:05	これからヒアリングの方を始めたいと思います。本日のヒアリングですが、浜岡発電所の敷地の地質・地質構造についてです。
0:00:14	それでは説明の方お願いいたします。
0:00:19	中部電力アマノでございます。
0:00:21	藤さん、昨年 12 月 22 日に実施いただきました敷地の地質・地質構造コメント回答の 2 回目のヒアリングで、
0:00:31	事実確認いただきました内容について特に資料を適正化するとともに H 断層をしっかり認定した上で、他と同一というところの整理等を実施して参りましたので、ご説明をさせていただきたいと思います。
0:00:46	大体、説明時間 30 分ほどになります。よろしくお願いいたします。
0:00:57	長土木のモリモトでございます。
0:00:59	資料を説明させていただきます。
0:01:02	本日の資料ですけど、2 部をさせていただいております。
0:01:05	右肩の番号は 1 恩師 218R02 と、219R0 にこの二つです。
0:01:13	コメント回答資料の本編と補足説明資料になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:18	12月に提出させていただいた資料から修正した箇所を中心にご説明させていただきます。
0:01:23	まず本編資料、右肩の番号218のものから、
0:01:28	説明します。
0:01:30	12月のヒアリングですけれども、追加実施した船津断層の調査結果について、
0:01:36	何を根拠としてH8断層を認定したのかですとか、そういった詳細な記載が必要とのご指摘をいただいております。
0:01:43	今回ですね本編資料の8ページから12ページまで、1月の調査についてまとめております。
0:01:52	8ページから、
0:01:53	になります。
0:01:56	まず既往調査で、江崎断層をどう評価していたのかについてまとめております。
0:02:01	左上の箱書き。
0:02:03	既往調査では、市野断層とH9断層の間に、間の鍵層にですね、有意に大きい落差、このスライドで言いますと、右側に示します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:13	福良 60 断面上で、ここの断面上では落差 24 メートルになりますけれどもその落差が認められるということと、その断面の西側 100 メートル程度、
0:02:24	にございます。反射記録に南傾斜の不連続面が認められることこの 2 点から、1 断層の存在等総務部形態の推定を行ってございました。
0:02:36	また反射測線のさらに西側 100 メートル程度のところには、ボーリング調査により H 断層系と同性状の断層 1 本、
0:02:44	確認してございました。
0:02:46	その詳細は次の 9 ページにございますので、9 ページをお願いいたします。
0:02:52	スライドの左側が既往調査で確認できていた、一覧総計と統制上の断層、これの断面図になります。
0:03:00	右側がその断層のコア写真になります。
0:03:03	まず性状だけで見ると H 断層系と同じような断層が確認できていたというのが事実でございます、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:11	ただですね一番先の認定にあたって、性状に加えまして、落差が優位に置き、大体 10 メートル程度ぐらいのものを誘因大きいとしておりますが、
0:03:21	このこと認定要素の一つと。
0:03:23	しております。
0:03:24	箱書きの 2 ポツ目になりますけれども、
0:03:27	この断層については、上盤側に出ております凝灰岩からは、相双として、早々から鍵層として、同定ができておりましたけれども、
0:03:39	は下盤側の凝灰岩層だけでは鍵層としての同定ができておりませんでしたので、落差が確定確認できておりませんでした。
0:03:48	ですので 1 断層系として、性状は満たしておりましたが、落差としてたくさんという認定要素が一つ足りていなかったと。
0:03:55	いうものでございます。
0:03:58	次 10 ページになりますが、そういった状況で今回追加調査は何をやったかをまとめてございます。
0:04:05	一番上の箱書きになりますが、2 ポツの記載内容になります。
0:04:10	まず先ほどの断層がですね市橋断層である可能性が高い。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:14	ので、きちんと落差大きい落差を持っていることを確認するために、断層の上盤側と下盤側の鍵層について調査を行いました。
0:04:24	3 ポツになりますが、ダイソウソウの分を観察を試料分析というのも、今回必要でしたので、申請の試料を採取するためのボーリングを実施しております。
0:04:36	落差を確認するための鍵層の調査もこのボーリングを使って実施したというものです。
0:04:42	その下の箱書きが結果になります。
0:04:45	D2 項という新たに実施したボーリングによりまして、既往調査で確認していた断層の延長部に 1 断層系と同性状の断層が確認されました。
0:04:56	檀さんは、上盤側と下盤側、それぞれの凝灰岩が確認されまして、スライド左下に写真がございますが、
0:05:04	相双だけだとなかなか特徴が見えづらいですが、火山ガラスの屈折率まで分析してやると、A1A N A1C と想定ができております。
0:05:16	これら凝灰岩を鍵層として用いますと、この両海岸の間の地層に約 17 メートルの短縮が見られましたので、
0:05:25	断層の落差は約 13 メートルだという確認が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:30	できました。
0:05:31	ですので有意に大きい落差を持つということで、この断層が位置は地図断層であるという評価をしております。
0:05:39	これを踏まえまして、他の断層との類似性を確認するために、新たに実施した時により採取した断層資料を用いて、
0:05:48	観察試料分析を行っております。
0:05:53	従来確認できていなかった落差についても、有意に大きいんだということを確認できましたので、今回遅発断層として評価認定したと。
0:06:01	いうもので、
0:06:03	ございます。
0:06:05	次の 11 ページは追加調査で、新たにしたボーリングで確認した断層の観察結果になります。
0:06:13	18 断層と評価したものになりますけれども、この断層も他の H 断層系と同じような性状を持っていることを確認しております。
0:06:23	次 12 ページは、詳細に薄片まで観察いたしましても、
0:06:28	また分析をやりましても他の H 断層系と類似した性状を持つということを確認しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:35	以上がH断層の調査について今回詳細にまとめさせていただいた内容 に、
0:06:40	なります。
0:06:41	前回の資料ですと、資料の中の方ですとか、補足説明資料に散らばって いた内容がございましたので、
0:06:49	過去からの調査経緯とともに整理いたしました。
0:06:54	前回ヒアリングでいただいた、大きいコメントってのはこの1点だった かと思います。
0:06:59	残りがですね細かい変更主、適正化になりますが、個別に変更点をご説 明させていただきます。
0:07:10	本編資料の39ページをお願いいたします。
0:07:19	こちらの39ページと40ページで、敷地東北近傍の地形調査結果、残球 面区分について、2枚スライドがございます。
0:07:30	後段のH9断層の上載地層評価でも、段丘面区分について記載を行って おります。
0:07:37	具体的にはですね390。
0:07:40	本日の資料は394ページになりますが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:43	そこでの記載内容と、この冒頭の 39 ページ 40 ページ、
0:07:48	整合がとれてないように読める箇所がございまして、
0:07:51	前回サグチさんからもご指摘いただいておりますので、両者の関係が読めるように、39 ページ図面の凡例ですとか、40 ページの表。
0:08:01	こちらに記載されているコードの表記の見直しを、
0:08:04	行っております。
0:08:08	次の変更点になりますが、47 ページをお願いします。
0:08:15	年末のヒアリングで、ナイトウさんの方からですねこちら別掲の審査内容になりますが、津波堆積物調査のボーリング位置について、この敷地内のヒアリングの中でご質問いただきまして、
0:08:27	その確認と説明にかなりお時間をいただきました。
0:08:31	敷地内の資料で示している地質がもともとその 1 ページ前の 46 ページのように、
0:08:37	敷地に対して広範囲で示しております、
0:08:40	津波堆積物調査の位置についても、この図を使って説明できずに、
0:08:45	お時間取らせてしまいましたので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:48	1枚敷地を拡大した実数として、今回47ページのような、図面スライドを追加しております。
0:08:55	ちなみにですけれども1047ページの、BB'断面とCC'断面、
0:09:01	これがそれぞれ津波堆積物調査で、敷地西側敷地東側と。
0:09:05	そして、ご説明している調査地点を通る断面でございます。
0:09:10	堆積物の方で、敷地西側と呼んでいるのは、BB'断面の右側の、
0:09:16	水色、
0:09:18	の沖積層がたまってるあたりでございますこの集積の中でイベント堆積物何を調査しております。
0:09:25	東側は、CC'断面、右側の水色AM集積層がたまっている辺りになります。
0:09:33	さらにになりますけれども、1Q断層の上載地層を確認するBF4地点というのはB'断面の、
0:09:41	断面の外図面の外、さらに右側、北側でございます、
0:09:45	標高で言いますと津波堆積物調査の、沖積層よりも30メートルから40メートルほど高い。
0:09:52	1点、標高50メートルの時点で行って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:55	調査を行っております。
0:09:59	すいませんこの断面図ですけど下に書いてある凡例の記載に1点誤りが、
0:10:04	ございまして、
0:10:06	サービスある真ん中の列にですね中積層括弧山地部と、括弧海岸部という説明書きをしておりますが、
0:10:14	上側のAMGというのが、海岸部でございます。
0:10:19	Mとしているのは山地部でございます誤になっておりますので、申し訳ございませんでした。
0:10:26	ですね先ほどご説明した津波堆積物の調査、
0:10:29	地点、
0:10:30	確認できてるのは、10積層括弧山地部と、我々が呼んでいるものでございます。この点は修正させていただきます。
0:10:38	今回このような敷地が詳細に確認できる地質を追加、スライドとして追加いたしました。
0:10:46	それから、次の変更点になりますが、少し飛んでいただきまして、エーベ395ページをお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:01	こちら一木断層の上載地層のBFMというの泥層、これの年代評価にあたって、海水面とその基底面との関係を検討したスライドになります。
0:11:12	1 ポツに、
0:11:14	御前崎地域は隆起域なのでという趣旨が記載をしておりましたが、前回サグチさんから短期的に見れば、人口という説明もあったがというご質問ご指摘をいただいておりますので、
0:11:28	この地域の特徴としてですね、プレート間地震時の急激の利益と、地震間の比較的高の人口からなる、
0:11:35	地殻変動があって、1000年以上のオーダーで見ると、流域に当たるんだという内容を補足させていただきました。
0:11:47	次ですが、406 ページをお願いします。
0:11:55	BF4 津山泥層と対比する地層として、BF1 地点、引地店の古谷ベースを対象としておりますが、その対比層序の考え方を1枚のスライドに、
0:12:07	今回まとめて、スライドとして追加しております。
0:12:11	箱書きの内容ですが、BLSへの伝送標高50メートル程度の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:17	基底付近に、から扁平の規定歴を含み層厚が1メートル程度のものでござ います。
0:12:23	これに対しまして、比木2BF1の古谷泥層は、いずれも標高50から 60程度の基底付近に、
0:12:30	縁から扁平のれきを含んでおります。
0:12:32	ですので日比藤の規定から、上位3メートル程度の層準を対比対象とし て、
0:12:38	検討を進めているというものでございます。
0:12:42	この辺りの考え方が前回資料で、しっかりお示しできていなかったの で、今回スライド1枚追加。
0:12:49	しております。
0:12:52	次の変更ですけれども、修正ですけれども、408ページをお願いしま す。
0:12:59	BF1比木2との対比項目等の一つとして、
0:13:04	相双の対比を行っておりますがその対結果を説明したスライドでござい ます。
0:13:12	上箱の上箱に記載しております。日にち、BF1清野宗層について、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:20	詳細今まで補足説明資料の方で記載しておりましたが、
0:13:24	前回資料で、スライド、本編の記載がですね省略され過ぎている箇所がございましたので、今回丁寧な記載に改めております。
0:13:34	その対比による結論の評価というのは変わっておりません。下の箱の内容になります、
0:13:41	B F 4 線の泥層と B F 1 地点のフレアデスは海上の処理のシルトから粘土で宗層が類似している。
0:13:48	それに対して、喫煙は砂シルトの 5 層から成り早々は異なっていると。
0:13:53	今です。
0:13:54	ただこれは、
0:13:55	布田泥層の地域により、相双が著しく異なる。
0:14:00	だけれども、
0:14:01	近くでは容易に相双が追跡できると。
0:14:04	いう知見とも合致する内容でございます。
0:14:11	とその記載を今回詳しくさせていただきました。
0:14:17	次の変更箇所になりますが 418 ページをお願いします。
0:14:22	大変の一つの項目として、B F 4、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:26	いうので相当 D F 1 匹の、フレアデス倉庫時期を比べたスライドになります。
0:14:32	前回ニシキさんからのご指摘踏まえまして、シュミットネット透析とエイズを、
0:14:38	スライドした側に追加をしております。
0:14:44	次、変更点 422 ページ。
0:14:47	になります。
0:14:49	一連の対比結果をまとめたスライドになります。
0:14:53	古屋泥層等の対比として、比木 2 地点 B F 1 地点は古家泥層との対比内容をまとめたもので、下の表で、
0:15:03	B F 4、
0:15:06	2、F 1 賛成を並べておりますが、
0:15:09	この文献で言われる古谷泥層についても追加するようにコメントをいただいておりますので、表の、
0:15:16	一番右の列にですね杉山先生の増幅の内容を、
0:15:20	追加いたし。
0:15:22	増田。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:23	以上が本編資料の主な修正箇所になります。
0:15:28	続きまして、補足説明資料。
0:15:32	の変更点をご説明させていただきます。
0:15:41	補足説明資料の3ページから、市橋断層と、
0:15:46	知久断層の分布を反射記録等を用いて追加検討するよという、前回 審査会合での、
0:15:53	ご指摘に対する回答を、場所としてまとめております。
0:15:58	修正したスライドは6ページ。
0:16:01	になります。
0:16:03	1月予想の分布検討にあたりましては、本日冒頭ご説明した市橋断層の ボーリング調査の内容も反映しておりますので、
0:16:11	本編資料でその調査内容を、詳細に記述したことに合わせて、このスラ イドについても記載の見直しを行っております。
0:16:19	内容は冒頭でご説明したものと同じでございます。
0:16:25	続いて補足説明資料40ページからの内容になりますが、
0:16:31	日比地点と、BF1千賀古家泥層の調査結果を、こちらの表でまとめて おります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:40	修正しておりますのは、43 ページ。
0:16:43	になりますが、駅地点の古谷泥層の相双の概要を述べたスライドでござ います。
0:16:50	箱書きの小さいポツの二つ目になりますが、
0:16:54	規定歴は、円から扁平ですというところの説明が抜けておりましたので その旨、
0:17:02	追記をしております。
0:17:04	こちらのスライド操作の概要が述べたスライドになりますが、
0:17:09	次の 44 ページ。
0:17:11	2、
0:17:12	B F 4 地点を泥層と対比している層準というのはどういったそうそうな のかと。
0:17:18	今まとめてございます。
0:17:20	前回までですと詳細なデータ柱状図しか、
0:17:25	データ集にございます柱状図にしかございませんでしたので、詳細に示 したスライドを、
0:17:31	補足説明資料にも追加しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:34	先ほど本編資料でご説明しましたが、品質への基底付近というのは砂シ ルトの5層でございまして、
0:17:41	B F 4 地点の泥層、
0:17:43	海上の層理の、
0:17:46	外は早々が異なっていると。
0:17:48	ものでございます。
0:17:52	次ですが、62 ページ。
0:17:56	バラの内容になります。
0:17:59	M I S 5 e の全挿堆積環境の編成について、考察した章でございます。
0:18:07	63 ページ。
0:18:10	の内容になりますが、
0:18:12	今回は、
0:18:15	下の表です。考察に用いた比木 2 B F 1 B 4 確実性の調査結果を示して おりますが、その内容をより詳細に丁寧に記載する。
0:18:26	非常に改めました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:30	次 64 ページ、このスライド大きい変更はございませんが、スライドの中身としては、恒設の下敷きとしております。フレアデスの堆積環境の変形率編成についての既往知見をまとめたものでございます。
0:18:44	下の図、図含む図面に、弊社が調査した 3 地点を加筆したものになりますが、
0:18:50	堆積環境左から順番に①②③としておりますが、この大きく三つのステップでフレートが堆積したと。
0:18:59	されておまして、
0:19:01	下刻されていたタニが徐々に内湾化するカレー過程の中で、泥層堆積
0:19:07	されております。
0:19:08	こういった知見を下敷きにして、当社の調査結果を踏まえた解釈を、堆積環境の①から③、それから上位層の堆積環境、④としておりますが、
0:19:19	その四つのステップで考察を、
0:19:22	行っております。
0:19:25	次の 65 ページ。
0:19:27	こちら今回新しく追加した内容ですが、考察に用いた調査結果を柱状図で、見える化したスライドを、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:35	追加いたしました。
0:19:39	また次の 66 ページは、その調査結果と考察結果の関係を示した表でございませう。
0:19:45	こちらも今回、より丁寧にといいことで、
0:19:50	追加したスライドになります。
0:19:53	表の上側が調査結果下側がそれを受けた、考察内容になります。
0:20:03	次のスライド 67 ページ。
0:20:06	ございませうが、調査した 3 地点のうち、引地店だけ少し電送規定の標高が高い、
0:20:15	いいう、現在は高くなっております。
0:20:18	図面で言うところの下側真ん中の柱状図が表しておりますが、少しだけ引地店だけ規定が高いと。
0:20:28	御前崎地域ですけれども場所によって隆起速度が異なる、北ほど隆起速度が速く南ほど遅いといいう傾向がございませうので、
0:20:36	今見えていいる標高差といいうのが、
0:20:38	それによるものなのかどうなのかといいうことを、BF1 地点と品質の各分析結果から恒設したものでございませう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載してあります。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:46	以前からお示ししてる花粉分析結果が真ん中に示してございますが、
0:20:52	岩相所の境界を、同じ時代と考えてどれも同じぐらいの高さで、
0:20:57	堆積していると仮定しますと、
0:21:00	泥層堆積時、右の図のような高さ関係にあったと。
0:21:04	推定されます、大体3地点同じぐらいの高さに規定があった。
0:21:10	計算で出てきます隆起速度の多さとしても大体1000年で10センチぐらいの差になりますので、この地域の特徴を地域差があるという特徴になってきております。
0:21:22	これを踏まえまして、
0:21:24	この右は図で示しております高さのような関係で泥が溜まった環境がどうだったのかというのを以降のページで、検討を行っております。
0:21:35	具体的なステップを68ページから示しておりますまず堆積環境①として、フレアデスの堆積初期の環境でございます。
0:21:45	品質点は、オオイ側の判断に位置しております。ここと宗層ですとか、計装等に化石の出方が違う点を踏まえると、BF1点は支流BF4地点は、さらにその支流に位置したと。
0:21:59	考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:02	次、69 ページ。
0:22:05	です。そこから議論関心が進んでいく過程の中で、金地点、比較的概要の影響を受けやすい環境で資産等が、堆積構造としての明瞭に見られるように、
0:22:15	あと、一方で、B F 1 B F 4 というのは基本的に概要の力を受けにくい環境で、石津と黒が、
0:22:25	浅利状態でたまっていったと考えております。
0:22:28	ただ防具等波浪が高いタイミングにおいては外洋側に堆積した利益を購入したこともあるような環境であったと。
0:22:35	いうふうに考えております。
0:22:38	次の 70 ページに移りますとさらに回収が進みまして 3 地点とも同じ湾内に入るという変遷をたどったものと、
0:22:47	考えております。ただこのステップの地層 B S については現存しておりませんが、3 地点の標高からするとこういった環境にあったと。
0:22:55	考えております。
0:22:58	次の 71 ページは、フレアでそのあと、
0:23:02	甲斐清野町松原笹生。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:04	岡先生の牧ノ原礫層が堆積したと。
0:23:06	いうステップの説明でございます。
0:23:10	72 ページが、考察のまとめになりますが、こちらの右の図というのは先ほどまでご説明した 4 枚のスライド、堆積環境①から、④がそれぞれ 3 地点のどの層準のこと粥を行っているのか、まとめたもので、
0:23:25	でございます。
0:23:27	前回もご説明しましたが、あくまで 1 考察でございますので、この考察結果だけで、PFP の泥層が M I S 5 e の堆積物だと。
0:23:36	するものではありませんけれども、この耐震環境の変遷としては、既往知見を下敷きにしなからモリモトなく説明することが可能ですので、
0:23:43	堆積年代の評価内容を指示するものだと。
0:23:47	考えております。
0:23:49	この所については前回やから、大きい説明内容としては変更ありませんけれども、考察の中身ですとか、
0:23:59	ビジネスというのをより丁寧に記載するように改めております。
0:24:04	補足説明資料の変更箇所は以上でございます、
0:24:09	前回平からの変更点、資料全般通して、説明は以上になります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:20	はい。規制庁のニシキです。説明ありがとうございました。それでは確認の方、
0:24:26	させていただきたいと思います。
0:24:33	それではまず私、
0:24:40	規制庁ナイトウですけども、説明ありがとうございました。ちょっと確認をしたいんですけども。
0:24:53	えっとね、地形の特徴としては 10 メートル以上の落差があって、他のやつを切って、1、
0:25:02	D、
0:25:03	ほぼ等間隔にある。
0:25:05	ていう特徴でしたっけ。
0:25:13	はい中部電力のモリモトでございます。
0:25:16	まず敷地の断層の中で、一番先がどういった特徴にあるのかというのは、
0:25:22	資料の 60 ページ。
0:25:25	2、
0:25:27	ございます。60 ページの右したのところに特徴を、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:33	まとめておりますが、まずこの断層と比べたときには、数百メートルにわたって連続します。
0:25:40	南傾斜の、
0:25:43	井上喜納清断層ですという、
0:25:46	ところ。
0:25:49	でございます。
0:25:51	その特徴をより詳細に見ていったのが4.4章からの内容になりまして、
0:25:58	携帯、等間隔に分布するということと、
0:26:02	衛生上、
0:26:03	変形構造を持つ等の性状の確認をしております。
0:26:10	はい。規制庁ナイトウです。ありがとう。
0:26:13	でね、ちょっと気になったんですけども。
0:26:15	ビーチ8断層の既往調査では、いや同じような性状があったんだけども落差については押さえていないので認定していなかった。
0:26:25	今回は落差について抑えたので、認定し直しましたってなっただけど、
0:26:31	そうするとね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:33	これ落差については押さえられていないけど地形の性状を持っているものってというのは、他にもあるんですか。
0:26:50	有本中部電力が藤でございます。
0:26:55	落差として、
0:27:00	断層系とよく似た性状を持っていて、落差を持っていない断層は、
0:27:06	ございますが、
0:27:09	それについては、
0:27:12	津田所長と認定して、
0:27:15	いないというものでございます。
0:27:17	長くそうじゃなくて、
0:27:20	このH8のを新たにちゃんと古いボーリングが認定しましたというのは、
0:27:26	前はH断層系と同じような性状を持ってんだけど落差が抑えきれていないので、
0:27:34	10メートルを超えるような落差というものが押さえきれてないから認定していませんでしたと。だけど今回は落差も抑えられたので、
0:27:43	18と認定し直しましたっていう説明と聞いたんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:46	そう。そういう説明。
0:27:48	いいですねここは。
0:27:58	はい。中部電力の江本です。8 ページ、それから 9 ページの内容になりますが、今、ナイトウさんおっしゃる通りです。
0:28:06	まず 8 ページでチャンスは全く何もわかってなかったかというところではなくてですねまず沢 1 名と H Q の間に、
0:28:17	凝灰岩のずれがあるというところまでは、しっかり把握しておりました。
0:28:22	なおかつ、そのちょっと西側で、
0:28:27	南傾斜の断層も、
0:28:28	あるということで、
0:28:30	しっかり形態と落差というの押さえられていたんですけども。
0:28:35	ピンポイントにこの断層が一番古市 8 断層だと。
0:28:39	いうそのところ実態としては押さえられていなかったというのが事実でございます、
0:28:44	それが 9 ページの内容でございます。
0:28:48	ボーリングとしても、ちゃんとやっけていて、市橋断層、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:54	の、H断層の条件を満たすような断層というのは確認できたんですが、その断層が本当に落差を持つのかというところが確認できてなかった。
0:29:04	いう。
0:29:05	ものがございます。
0:29:07	規制庁のやつですけど、
0:29:09	えっとね。
0:29:10	いや、だから、
0:29:12	疑念は、地形と同じ性状を持っているんだけど、落差を押さえていないのでA地形と認定していないものってのは存在するんですかこの他に。
0:29:28	はい。中部電力のモリモトでございます。学生持っている断層で押さえられていない断層は、
0:29:36	ないんです。
0:29:38	今回のH8に関しても、
0:29:40	いや、規制庁ナイトウだけど、それってはぐらかして答えていて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:45	今までも額全体として落差があるのはわかっていたけれども、個別断層として落差が抑えられていないので、A地形として認定していませんでした。
0:29:58	という説明ですね。そうすると、同じような形で、
0:30:03	全体としての落差はあるのはわかっている中で、
0:30:07	個別の断層の落差がわかっていないので、今回と同じような形で、A地形と認定しているものはあるんですか、ないんですかっていうそういう質問なんですけど。
0:30:25	大坪のこのモリモトでございます。そういった断層はございませんで。
0:30:30	敷地の中の鍵層の落差全体としてはしっかり把握しております。
0:30:35	落差のある箇所は、どの断層が落差を持つんだというところもしっかり把握できていて、
0:30:40	市野とHQの間だけ把握できていなかった。
0:30:45	その断層のコアとしてですね。
0:30:47	把握できていなかったというものでございますので、
0:30:50	たくさん持っていて、
0:30:55	他の落差を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:58	持っ
0:31:00	た規制庁ナイトウですけど、今の説明とじゃなんで18は認定できていなかった、してなかったのかわからない。
0:31:11	はい。後藤でございます。
0:31:14	辰巳麻生敷地の外にございまして、重要構造物通の下にないというところはしっかり、
0:31:22	確認して、
0:31:23	おりましたので、そういう意味で、他の、
0:31:27	17まで、上載地層のあるH Q断層とは少し、
0:31:32	位置付けが今まで弊社の中で違ってたというものでございます。
0:31:45	規制庁ナイトウですけれども、えっとね。
0:31:51	敷地の中については、ボーリングでやっているから、多分そんなものは、
0:31:59	ないという結論に。
0:32:02	なるような気もするんですけども。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:04	皆さんが言っているところは、1Kは、四つあるんですけど、だから等間隔で並んでいる、ほぼ等間隔で同じ落差で落ちているという特徴を考えれば一体として動いた。
0:32:19	と考えることができるっていうふうに言っているんだけど、
0:32:22	そうするとね、落差個別の落差が抑えきれていないので1系として認定してないものがあるとそのロジック崩れるんだけど、
0:32:32	そういったものはないですよっていう確認なんだけど。
0:32:41	はい遠山です。そういった、
0:32:45	出さない。
0:32:46	ございませんで、
0:32:49	規制庁ナイトウないっていうことであればなんで18まで認定してなかった。
0:33:01	中部電力アマノでございます。
0:33:04	モリモトが説明した通りで、H8以外にそういった落差がありそうだって断層がないことは当然、従来からご説明しておる通りで変わってなくてH8は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:18	もともと重要構造物の下ではないのでええと落差を持っていそうですが っていう状況で、認定をしていなかったということが事実でそれはな ぜかと。
0:33:29	言いますと、それ以外の調査を優先している中でH8を認定しなくて も、HQというところが上載そうなのでということで今までは、
0:33:41	対応しきれていなかったというのが事実でございます。で、今回ポイン トをいただいて、ちゃんとH7と9の間のしっかりと確認すべきである というご指摘いただきまして、
0:33:52	しっかりと調査をさせていただいたということで、衛藤。
0:33:56	両構造物じゃないってということと、優先順位として、H
0:34:01	7まで等級よりは下げていたってというのが事実でございます。
0:34:24	規制庁ナイトウですけれども、えっとね、これ1発でも調べてくださ いっていうていうか市田と9の間に、がH8で本当に第1本でいいんです かっていうことをきちっと調べてくださいっていう。
0:34:38	ことで調べていただいたんですけど。
0:34:40	いや本当に17とHQの間に落差を持って広がり、一定長さを持って いるものというのは181本ですということが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:53	データで今言えているという。
0:34:55	ことなん。
0:34:57	ですかね。
0:35:04	中部電力のモリモトでございます。
0:35:07	9 ページに断面図を書いてございますが、
0:35:14	館断層、
0:35:17	脇、
0:35:20	断層面、今回確認した 18 月を貫くようにですね、ボーリング調査して おりますけれども、
0:35:26	同じような 1 断層系と同じような性状を持つ断層というのは、
0:35:30	今回の、
0:35:33	館ですと言ってるもの以外は確認できておりませんので、
0:35:36	それ以外に、おかしな構造ですとか、断層はないことはしっかり確認し てございます。
0:35:48	規制庁の江藤ですけども、だからね 17 と H Q の間に、ボーリングって 何ぼあるんでしたっけ。
0:35:57	水準のものを確認していない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:00	と、からいいんですというんであればそこってどのぐらいの間隔で何本ぐらいあるんですか。
0:36:07	はい 8 ページに記載がございますが、
0:36:12	今回示している。
0:36:17	既往のボーリングということでW24 シリーズの三本を新たに実施した銀行。
0:36:24	この 2 本でございます。
0:36:26	ボーリングということで、
0:36:29	A たちが出るだろうというところ三つでやっている。
0:36:32	結果にはなるんですけれども当然反射法で、
0:36:35	頃には、
0:36:38	構造としては確認しておりまして、その図が、
0:36:41	左下でございますが、
0:36:43	間に、その南傾斜の断層以外におかしな構造がないことは確認しております。
0:37:03	ちょっと話をすいません 8 ページの結果ですと少し解釈がなくて見づら いので 97 ページに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:11	全長の。
0:37:13	それから、解釈を示したものの。
0:37:16	つけてございますが、
0:37:18	下の図が解釈ありでございます。1 奈良層と知久断層の間に、市橋断層を、
0:37:26	というボーリングの結果と合わせての整合的な構造となっております。
0:37:41	規制庁ナイトウですけども。
0:37:43	ねだからH8 のところでK G 鍵層のK 値を見つけて同定しましたとH Q のところでは、K1 って見つけて、
0:37:53	深度見て見れているんですけど。
0:37:59	はい。モリモトです。1Qの断面図というのは、359 ページ。
0:38:08	でございます。
0:38:12	少し尺度が、先ほどの市橋野元となりますけれども、一井は、ごめんなさい。揭示凝灰岩というのも、ボーリングで確認しております、
0:38:23	ここで落差を持つことを確認しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:31	規制庁ナイトウです。そうすると皆さんの説明で、ちゃんと調査をして H7とH系の間に、1系と認定できるものについては18しかないんで す。
0:38:45	という。
0:38:46	ことについて、
0:38:50	わかるようなものってどっかに入れてもらえませんか。
0:38:53	これが複数ありますって言った話違っちゃうんで。
0:39:00	はい。どうもありがとうございます。かしこまりました東北線でやって ここにありそうですっていう話がどっか後ろの方にあったよね。そこは さ、鍵層が入っていないからさ。
0:39:15	系ワンがどういう分布、赤字方少ないかずっとつなげられないだけ ど。
0:39:20	それぞれの1、
0:39:23	8なり、19のところ、どの高さにあってっていうところは押さえられ ているという話。
0:39:29	所。
0:39:31	その部分については、短い線で鍵層をかけるんですね系湾を

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:37	はい。95 ページなんか
0:39:42	17、
0:39:43	からH9まで、計一位の分布を、
0:39:48	を示したものになりますので、
0:39:52	また
0:39:54	おっしゃるように、この間他の断層がないんだという、
0:39:58	本当何をもって確認したのかというのは、
0:40:01	現地なり、その他の凝灰岩の分布が、
0:40:04	その大きい落差を作っていないということかと思い、ことですので、
0:40:09	その辺わかるようなスライドをつけさせていただきます。
0:40:15	はい。秋じゃないとそこはちょっとお願いしますだから形。
0:40:19	7 頭ん。
0:40:21	17 と H Q の間に H 8 っていうのがあるというのは、
0:40:26	わかったのが分布があんまりよくわかってなくてここは等間隔で、同じ ような形で地形があって、
0:40:33	同じような性状を示すということのデータを出してくださいということ なので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:40	それ以外にあったらまた話変わっちゃいますから。
0:40:44	そこはきちんと 17 と H Q の間をきちんと検討して、18 が 1 本であるっていうことを確認した上で、
0:40:55	それについて性状を確認して、今の皆さんの結論だとポーリング等で見た限りにおいて同じような政治を示す。
0:41:04	だから、同じようなものが、同じような落差で同じような感覚でそろっているんで、
0:41:12	一体で動いたものと考えてるのが合理的である。
0:41:15	というそういうストーリー。
0:41:18	ですよ。確認ですけど。
0:41:23	はい、モリモトです。おっしゃる通りですので、その合うように、
0:41:27	スライドは、
0:41:28	追加させていただきます。すぐやります。
0:41:48	刀禰、今回の説明とあまり関係ないところだけど、刀禰地表でもって傾斜が異なってますよねっていうふうに昔から言われていてその範囲はこの範囲ですと言って、
0:42:01	いた範囲ってのはどっかに残ってます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:06	いやなんか深部ボーリングでこの範囲が
0:42:10	回転しているというところはあるんだけど、前地表で見たところでどの範囲が、地表踏査の結果として傾斜が、
0:42:20	異なっていますっていう範囲が、
0:42:23	前はあったんだけど今回ぱっと見て見つからなかったんだけどどっかにあります。
0:42:33	はい。花本です。
0:42:36	地表の範囲ですが、
0:42:53	役所の何回か前にあれだよ、初めて傾斜の深く考えから言ったらH系断層この範囲に存在すると考えられますって。
0:43:03	初めて1Kの分布として想定範囲ってのが示してい。
0:43:09	中部電力と示していただいたんだけど、それに対応するものってどっかにありますっていうことなんだけど。はい。284ページ。
0:43:22	が地表の、
0:43:28	地層の傾斜。
0:43:30	走向傾斜から、
0:43:31	一番総計がどこまであるのかというところを、特に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:36	きずなとか方向ですね、これを使って検討しているスライドになります。
0:43:40	その辺り一関はこっから先はないんだというところをまとめたのが、これは 280 ページは北川の話だけなんですけれども。
0:43:49	東西南北をまとめたものが 286 ページ。
0:43:53	にございます。
0:43:55	それぞれこういったものを根拠として、こっから先はいつ出すわけないんだというところを、平面図でも示し、
0:44:03	しております。
0:44:36	規制庁ないですわかりましたというか、後ろにはあるのね、ここの。
0:44:44	1 後、地質構造調査のやつで、
0:44:49	写真部で、
0:44:50	表題が深部の地質構造になって、
0:45:01	モリモトです。すみません今ご説明したスライドはまずそういった調査結果を使ってですね、どこまで一番先があるかという検討をしたスライドでございます、
0:45:12	その調査結果として、説明している。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:15	スライドとしては、200
0:45:20	38 ページですね
0:45:23	危機人分の地質構造をご説明する際にまず地表面でどういうふうに見えてますかというのを、
0:45:29	138 ページの方で、スライドを使って説明しております、
0:45:35	それ以降ですね深部ではこうですという説明に移っていくという、調査結果としては 238 ページに記載しております。
0:46:27	規制庁ナイトウですけどこれ確認ですけども、中電力の、
0:46:33	理解として、どういう整理しているのかってことなんですけども、地表でええとね。
0:46:44	いわゆるさ、これ。
0:46:47	286 ページか。
0:46:50	地表で見るとこうなっているっていうのを確認しているなのでこの範囲で何らかの構造の、
0:46:58	違いがこの範囲に存在すると考えて、
0:47:01	言いますと、Dシーン部をきちんと見てあげると、みんな後方回転して、この範囲のものについては広報改定しているので、だから、この、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:14	範囲については、
0:47:16	後方回転する形でもって、同じような形でずっと滑ってるんです。
0:47:23	ていうそういう、
0:47:26	地質・地質構造の理解ということでいいん。
0:47:31	でしたっけ。
0:47:34	はい。百田衛藤さんおっしゃる通りです。
0:47:39	社長面で見ると、
0:47:42	186 ページの平面図に示してるような形になりますし、
0:47:46	深部方向でいいますと、まず敷地内で1断層系が確認できている範囲。
0:47:53	というのは、すべからくすべて工法改善してるということを確認しております。ページで言うと、
0:48:00	279 ページ。
0:48:05	右側の図になりますが、
0:48:09	敷地、
0:48:11	少し右側が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:13	ちょっと見づらいですが敷地を、敷地内全般にわたって1断層系確認できておりますが、その範囲は必ず地表面がこう改善してるんだというところは、
0:48:24	確実に押さえられていますので、
0:48:27	その二つをもって、
0:48:32	断層系。
0:48:34	によって、
0:48:36	見相が改善すると。
0:48:38	いう。
0:48:39	評価をしております。
0:48:47	アクセスなんですけどいいんやけどこれ皆さんの論理展開どっちなのかなってというのがよくわかんなかったんですよ。
0:48:56	地形の分布を見て都心部をしっかりと見るとこういう形で後方回転しているということがわかりました。
0:49:05	地表を見ていくと、
0:49:08	1Kで後方回転していることを踏まえれば、
0:49:15	企業のエース、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:18	地層の傾斜を踏まえると、この範囲に地形があるんです。
0:49:23	という論理展開なのか。
0:49:26	いや、地表で地質の傾斜を考えるとこの範囲は、やっぱり周りと校舎の中で、他と違ったものが、
0:49:36	あるから、それをきちんと、何でかっていうのを考えていった際には、地形はみんな、後方回転しているということがわかったので、
0:49:47	この範囲に地形が存在しているということでこの範囲が地層の傾斜が他の時点と地域と違ってらんです。
0:49:58	どっちの論理展開なんですか。
0:50:12	中部連絡の前ですけど今ナイトウさんがおっしゃった二つの一応全社と 考えておりました、
0:50:18	まず敷地内で詳細に調査した結果として、地層が局所的にっていうのは
0:50:24	深度方向には浅部のみ、地層がこう会計していて、
0:50:28	そこにH R Aという正断層のが等間隔。
0:50:33	いうところからして、1断層系は、この地層の勾配等を伴う正断層系であると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:39	いうところをまず確認した上で、じゃあその範囲がどこまでやるんだって言ったときに、特に敷地の北方についてはもう基本的に露頭の調査しかないもんですからそこで見たときに、
0:50:48	特徴的かというと、本来、南プランでやるところが、
0:50:52	それが逆に、
0:50:54	北側にも行って、
0:50:55	言う範囲はおそらく古賀、散らす系による攻撃の範囲だ。
0:50:59	いうふうに解釈しまして、少なくとも先ほどの 280
0:51:04	6 ページにあるような、北野相場については、ここは、これより北にはおそらく 1 断層系は、分布しない。
0:51:11	いうふうに範囲の推定をし、
0:51:13	いうものでござい。
0:51:15	以上になります。
0:51:46	規制庁ナイトウです。
0:51:48	はい。
0:51:49	御説明としては、
0:51:52	若いました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:55	はい。238 がもうちょっとわかりやすく書いてもらったほうがわかりやすいかなって感じがしますがけれども。はい。
0:52:11	堂本です。すみません。
0:52:13	確認なんですけど 238。
0:52:17	結果をもって何を言いたいかという。
0:52:21	理解で良いでしょうか。
0:52:40	刀禰規制庁 286 ページでこの範囲と言っているところで、結局、地表の町踏査結果で範囲決めて、
0:52:51	いるわけですね。
0:52:57	はい特に北川はそうです。はい。
0:53:03	うん。いや、だから北心ここはこうでここはこうなっていて、ここに何か特徴的な、
0:53:13	地層の傾斜が異なる地点があります。
0:53:17	という範囲がある程度あった。
0:53:20	E D 新聞も含めてボーリング等、音波探査も含めてやった結果として、
0:53:32	14、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:33	地層の傾斜等も含めて考えると地形の分布という、地形が、後方回転してるといふ考えると、
0:53:42	この範囲が地形に存在していて、
0:53:45	地層の傾斜が、
0:53:49	周辺と異なっているはい。
0:53:53	次に、地層の傾斜が周辺と異なってる範囲に地形が分布すると評価をしました。
0:54:00	ていう。
0:54:01	こと。
0:54:04	なんだと。
0:54:06	理解したんだけど。
0:54:08	全体の資料の流れが、
0:54:12	地表の傾斜が異なるはい。
0:54:16	地層の傾斜が異なる。はい。ところがどこにありますということがあんまり明示されてなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:22	最後のところで、地表の警視地層の傾斜も含めて、結論付けてるんだけど、地層の傾斜をどこでどういうふうに判断して何かあんまようわかんなくなってるなっていうそういうことだけなんですけど。
0:54:36	はい。モリモトです。今のご指摘は、提起されてる点が
0:54:42	よくわかったんですが 302 ページイ。
0:54:46	お願いします。ページ、ごめんなさい。これちょっと文字だけで。
0:54:51	恐縮なんですけれども、
0:54:53	何をもって
0:54:57	A 断層系が、回転運動を伴って同時に動いたもんだと。
0:55:03	評価してるかを上の箱に書いております。
0:55:07	田崎分布形態が似ていて、等間隔で、
0:55:11	経路者落差が同じの正断層群で、
0:55:14	なおかつ同断層感動後方回転しているというのが経済的な特徴を持っているので、
0:55:22	計せいぜい改定案に伴って一体した対価一体として動いた断層と評価してます。断層間ブロックが後方回転しているというのは何をもって言ってるかなんですけれども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:33	これ、深部方向。
0:55:36	話。
0:55:39	をしています。敷地内でH断層系が確認している。先ほど少し申し上げましたが、
0:55:45	1断層系があるところは必ず、
0:55:48	後方回転してることを確認しています。それを示すのが、295ページ。
0:55:55	になります。
0:55:58	図面5、下側の真ん中でH断層系の分布範囲を示しております。これは赤箱で囲ってあってですね。
0:56:08	右側の、
0:56:10	ピンク色の着色した部分、一番総計が、ごめんなさい。
0:56:14	兎相として後方回転が見られるような、
0:56:17	ところ重ねてやりますとH断層系があるところは必ず地層が回ってるところが、
0:56:23	回っているということが確認できてますので、これをもってまず、
0:56:27	一体で動いたんだという評価を、
0:56:30	しています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:31	これ深さ方向の赤枠の範囲内は、必ず地層が回ってることを確認できているという情報をもって評価をしています。
0:56:40	その表評価をもって、じゃあ、
0:56:44	水野喜多が追っかけてやると、地層が回らなくなるのはどの範囲だとい うところで、やっぱ検討が先ほどの 280。
0:56:52	6 ページに記載した内容です。
0:56:56	これはもう确实表がどうかという話だけ。
0:56:59	のものでございます。
0:57:02	なんで少し話がややこしくなってるんですけども敷地においてはです ね深部から浅部にかけて満遍なく調査をしてやって、
0:57:10	一番先があるというところは必ず地層表面が、
0:57:14	回っているという情報をもって、
0:57:17	のビジネスの一つとしてですね一体で動いたんだという評価をしてやっ て、
0:57:23	その評価結果をもって、北側に分布を追いかけていると。
0:57:26	いう流れでございます。
0:57:29	ちょっと資料が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:31	その辺、行き来していて、
0:57:33	見にくくなっていて申し訳ございませんでした。
0:58:13	はい。規制庁ナイトウです。
0:58:16	わかる。わかる。わかりましたが、やっぱり資料あっち行ったりこっち行ったりしているので、整理だけはもうちょっとしていただけませんか。
0:58:25	です。よろしくお願ひします。少しリンクだったり
0:58:31	工夫させていただきます。
0:59:08	規制庁ニシキですけども。
0:59:10	ちょっと私の方からは、と、
0:59:15	前回のヒアリングでちょっとコメントさせていただいて、追加いただいたこのDたところで418ページのこっち時期のところですが、
0:59:25	こうやってシュミットネットの方に、
0:59:28	まとめていただいたので、それぞれの地点において、
0:59:32	どういった時価方位があるかということとかがわかりやすくなったので、
0:59:37	見やすく、数値よりが見やすくなったので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:41	こちらとしてはすでに助かるかなというところで
0:59:44	このデータを見てちょっと、
0:59:46	お聞きしたいんですけども。
0:59:48	補足説明資料で、
0:59:51	67 ページのところで、
0:59:53	古家層古谷泥層堆積時の、
0:59:57	各地点の標高ということで、
0:59:59	示していただいているんですけども。
1:00:02	一番右のところが当時の泥層の堆積。
1:00:07	野間評価、添田。
1:00:08	という形で書いていただいている、
1:00:11	これに対して、こっち時期ってどういうところで測ってるのっていうのをちょっと。
1:00:17	自分なりにこの資料から見てプロットしてみますと大体、
1:00:21	相良層から、
1:00:23	1 名、二名という地名とか 2 メートルとか、それぐらいの範囲の中で取ってますというような、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:29	の説明になってるのかなというふうに、
1:00:32	資料上からは読めました。その辺ってそういう理解でまずよろしいのか確認したいんですけども。
1:00:43	中部、南です。こっち人の方もちょっと今回の資料ではないんですけど、何かこの資料の方で、どこで試料を採取したかってのを記載して、
1:00:52	ニシキさんのおっしゃる通り、いずれの町でも
1:00:56	規制庁がですね、ちょっとマイクにもうちょっと近づいてしゃべっても らえます。
1:01:01	はいすいません。
1:01:05	途中オオミナミです。こっち時期の方ですね、今回の資料にはございませんけれども過去の資料の方で最終位置を載せておりまして、その1ニシキさんのおっしゃるように、相良層の直上。
1:01:17	1メートル程度のところで大体通っておるとそういう状況でございます。
1:01:23	季節ニシキですありがとうございます。
1:01:26	それでその上で、418 ページでた少しこう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:31	バラついたらつくっていか地点ごとに、方向が違ってるということがあるんですけどこの方向自体は全然
1:01:41	いわゆる、
1:01:42	政治生態事務局きにおいての方位としては、全然問題ない方向を示して、つまり、データとしては問題ないようなデータが示されてるかと思うんですけども。
1:01:55	まずこの時にちょっとこうずれてるっていうのは逆に言えば、同時期じゃないという可能性を見てるようにも読めなくもないんですけどもその辺ちょっとどういう整理をされている。
1:02:05	お考えなのかお聞かせいただければ。
1:02:07	と思います。
1:02:18	中部中部の南です。若干の方位がず、ずれてる部分があることについてのようについてということかと思えますけれども、ちょっとこの、もともと各3地点ですね。
1:02:30	こっち時期自体もその堆積する物によって

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:36	時価する強度とかが変わってくるのがございますけれども、3地点強いところ弱いところそれぞれありまして、そういったことも含めればすべてが誤差の範囲ではないかとそのようには考えてございます
1:02:49	以上です。
1:02:51	季節の認識ですが、お考えについては理解しました。ちなみに、自家共同が強い弱いってというのが物によって違うというお話でしたけども。
1:03:02	そういった時ってよく何だっけ。
1:03:05	T R MとT R Mではあるみたいなこととして想定東風共同で出すんですけどもそれ辺はあまり検討されてないってことでよろしいんですよねここで書かれてる自然残業時間でもあくまでもN R m。
1:03:17	を書いているという理解で問題ないですかね。
1:03:21	そういう理解でカトウござい思います。
1:03:26	瀬戸新津です。ありがとうございます。もう一つだけちょっとこの個人のせっかくの小地域のデータなので、ない、どういうことが見えるのかなと思って、確認したいところがあるんですけども。
1:03:36	先ほどのご説明の中で、B F
1:03:40	はい。なので補足説明書の67ページのところで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:44	要はその標高差が、
1:03:47	67 じゃなかったかな。ちょっとあれですけど、もともと比木 2 地点が今現在は高くなって、BF1 とか、BF4 度が低いところにあると。
1:03:57	それでまあ、あの高さが、
1:03:59	隆起速度が違うのでって話だったんですがそうすると、
1:04:03	いわゆる日にちというのが、当時の甲斐ミウラずっと高く上がってるってことはBF4 地点に対して日にちが傾動してるというような、
1:04:13	ことがあってそうすると、
1:04:15	そういったもので非常にこっち時期の敏感にちゃんとするデータを示してくれると思うんですけどもあまりそういった意味でいくとあまり、
1:04:22	BF4 からB、逆に
1:04:25	あまり差が見えないように見えるっていうところは、これはもう、これも小阪という認識をされてるっていうことでいいです。
1:04:38	中部電力のモリモトです。そこの傾動を反映するよりも、やはりその堆積物としての時価強度の違いですとかそういったところの影響が大きいというふうに考えております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:52	規制庁の伊敷です。御社の考えてる内容に考えて内容については確認できました。
1:05:08	はい。規制庁の甲斐です。
1:05:10	私の方からも確認等させてください。
1:05:17	ページでいくと、まず、
1:05:19	393 ページ。
1:05:22	で、
1:05:25	ここの B F 4 地点の、
1:05:28	堆積物の、
1:05:29	検討の流れみたいなのが書いてあって、
1:05:33	地形面の対比っていうのは
1:05:36	次のページに、394 ページにある。
1:05:39	こういうふうに区分されますよとデカイ清掃が、
1:05:42	堆積してた時代についてっていうのは、
1:05:45	95、395 ページで、
1:05:49	一応 M I S 5 c と見すごいが改正層が堆積してた時代で、
1:05:55	さらにそこから、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:57	396 ページ。
1:05:58	で、
1:05:59	B F 4 地点が、
1:06:02	静水環境っていう、
1:06:04	ものが見すごい。
1:06:07	しかないだろうというこの
1:06:09	断面図二つ並べて書いてあって、
1:06:12	水深が結構あったからっていうようなことで採水環境、
1:06:17	っていうようなことで書いてある、そういう流れが大枠かなと思って。
1:06:22	今見ていますんで、
1:06:26	ちょっとまずこの
1:06:27	静水環境っていうちょっと言葉が、なかなか、
1:06:31	把握しがたいっていうか、
1:06:36	この定義っていうのはちょっと漠然としてて、静水環境っていうのは、
1:06:42	もうこんな、
1:06:43	かなり水深があったところの深い海っていう、
1:06:47	イメージかというところでもなくて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:51	どこでしたっけ、今日追加で。
1:06:57	40 ページとかで、
1:07:03	牧ノ原面ってところの、
1:07:07	堆積物、
1:07:11	改正シルト層主体とするために、谷埋め性堆積物、
1:07:15	である古屋泥層と谷埋め堆積物とか、
1:07:19	文献とかを見ても、おぼれ谷堆積物だとか、
1:07:24	結局この、
1:07:26	何ていうか、すごい推進があるような、
1:07:29	推進によって違いがあるっていう今こういった、
1:07:32	内湾の、
1:07:34	谷埋めみたいなものだっていうようなことが書いてあって、
1:07:38	ちょっともう一度確認したいんですけど静水環境っていうのはこれ、
1:07:41	どういった言葉で使われててどういったところの、
1:07:46	をイメージされてるのかっていうのを確認したいんですけども、いかがです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:54	はい。中部電力の堀本です 396 ページのスライドでいただいた伍して聞 いですがけれども生成環境どういった、
1:08:04	ものだと。
1:08:05	いうところ。違いとして説明したいのはですね
1:08:09	潮汐ですとか、波浪の影響を受けるかどうかというところを、一つ、静 水環境という言葉でご説明させていただいて、
1:08:19	おります。
1:08:20	東郷井田と城跡波浪の影響は、受けにくい受けない環境であったのに対 して、江越であれば、
1:08:28	ほぼほぼ、今の
1:08:34	表層辺りに、海水面がき。
1:08:37	標高的にはですね海水面がきていたと。
1:08:39	というような想定がされますので、
1:08:43	星は藤関原の影響を受ける。
1:08:45	そこの違いを一つジェイス生成環境というところで説明。
1:08:50	しております。
1:08:55	甲斐カイダですがけれども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:57	そうすると今こうなんか推進、この 396 ページを、
1:09:03	見ると波浪の影響とか潮汐っていうのもあるんですけど。
1:09:07	この図を見ると、何かやっぱり、
1:09:10	深さが違うことによる違いっていうのは、際立つように見えてしまうんですけども。
1:09:18	静水環境っていうのは、内湾の何かそういった、
1:09:24	穏やかな、
1:09:25	海みたいなところで、
1:09:28	海かちょっと汽水みたいなところで、
1:09:31	そうじゃない子稚野時代っていうのはもう概要のすごい高並みのエネルギーがあるような、推進というような何ていうか、
1:09:40	そこに入ってる堆積の。
1:09:43	場が違うっていうか、
1:09:47	そういったところを、何かご説明されたように思うんですけどもこの推進との、
1:09:51	うん。
1:09:52	断面図は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:53	そうするとこの、
1:09:55	海水準がとか、とか海水準、
1:09:58	の違いをっていうこう説明されるこの二つの比較ってというのは、
1:10:03	今のご説明で、どういった意味が持ってくるのかちょっと確認したいんですか。
1:10:12	はい。モリモトです。まず馬越野地だいいですけれども、もう標高だけで見ますと、
1:10:22	B F 秋田下ぐらいにしか、海水面がきてなかったと。
1:10:27	明らかにこれはもう、その水が入ってきていたとすれば、
1:10:32	あの日はすでにですね、改正が入ってきていたとすれば当然朝夕であったり、
1:10:37	波浪の影響を受ける。
1:10:40	いう。
1:10:41	環境かと思います。
1:10:43	それに対して、
1:10:46	合意の時代。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:50	プールや泥層であったり、牧ノ原礫層、BF時点で、これだけの60メートルぐらいがたまっていることを踏まえると、
1:10:57	当然そういう環境にはなかつたろう。すなわち、
1:11:04	まず標高で見た時にですね、
1:11:08	津波の影響潮汐の影響を受けにくい、受けない環境であつたろうという ことで、まず単純に、
1:11:14	内湾地形だつたろうとか、
1:11:18	そういうこと以前にですね。
1:11:20	水面海水面と高さ見たとき、
1:11:23	見るだけでもこれが違うことがいえるというところを、
1:11:27	396 ページでは、
1:11:29	我々としては、考えとして持っているというものでございます。
1:11:37	ちょっと先ほど先生環境をどういったものとして、定義しているのかと いうご指摘もございましたので、
1:11:45	ちょっとそのあたりは、少し我々としての定義、
1:11:51	補足。
1:11:53	するような形で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:58	を検討したいと思います。
1:12:06	はい、甲斐です。ちょっとそのあたりもう少しわかりやすく、
1:12:10	書いていただくと理解しやすいかなと思います。
1:12:14	そうすると今、396 ページとか、この、
1:12:19	56 を見ても、
1:12:21	39596 を見ても、
1:12:24	うん。
1:12:25	以前もちょっとお話したんですけどM I S 5 cとの違いがどうなんだっ ていうところが結構。
1:12:31	分かれ目になってくる。ゴシゴシでもオオイでも、
1:12:36	改正層が堆積するんだけど、5 c じゃないんだという説明を、
1:12:41	されるっていうことであれば、今 5 C の、
1:12:46	堆積物の比較ということで 397 ページ。
1:12:50	今、
1:12:51	河内店名と、写真、主だった、このところの写真があるんですけど も。
1:12:59	この 5 C っていうのを、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:01	が、
1:13:02	ここなんだっていうこの、
1:13:04	こういったものなんだっていうこの、これらの地点の、
1:13:07	昔、1、1 図、
1:13:09	1 とか露頭全体の、
1:13:12	情報柱状図なりとか、
1:13:15	あとその他、5 市のこの笠名礫層っていうのは、
1:13:21	こういうもんですっていうような情報っていうのは、今までどっか出たんですかね今回ここについてんですけれども。
1:13:28	今まで出てたのかどうか。
1:13:31	ていうのを確認させていただきたいのこの笠名、
1:13:36	これら 3 地点が笠名、
1:13:39	段丘のもなんだという、
1:13:43	ていうのは、
1:13:44	どこから出てきたのかとか、いうのも、
1:13:48	ちょっと確認をしたいと思ってます。
1:13:52	確認というかそれをも

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:54	そういった情報があるのであれば追記していただきたいなと思ってます。
1:13:58	で、これが重なるかどうかというのは野間高さんで、比較で
1:14:03	394 ページとかで、こうですっていうのは書いてあるかと思うんですが、
1:14:09	もともとこれ、何か杉山ほか 1988 か何かで出てきた。
1:14:15	概念だと思うんですけど。
1:14:19	杉山ほかではこの辺りに笠名礫層とかって書いてなく
1:14:24	て、
1:14:27	30 ページですかねその地質図が出て、
1:14:31	浜岡原子力発電所っていうところに赤い丸がしてあって、
1:14:37	笠名礫層はこの辺りじゃなくて、もっと東の方のなん。
1:14:42	背斜軸って書いてある辺りの横あたり 2 個
1:14:46	いっぱい赤っぽいのが書いて、
1:14:47	あれだと思う。
1:14:51	そういった状況もある中でこのやつを、笠名礫層なんだっていう、
1:14:56	の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:57	ちょっとどういうふうに持ってきたのかっていうところ。
1:15:01	プラスさっきの、
1:15:02	冒頭情報今までもしあるのであれば、追加していた
1:15:07	と、あとちょっとこの図、今 30 ページの図を見てて思ったんですけど。
1:15:13	何ていうか、赤井浜岡原子力発電所のこの丸の中の、
1:15:19	ちょうど今 B F 4 地点なのか。
1:15:25	わかんないですけどそのあとに、青いちっちゃい。
1:15:28	古屋宗の印があるんですけど、これ B F 4 地点がちょっとずれてるんかもしんないですけど。
1:15:35	これって、
1:15:38	笠名礫層の場所にこの F って書いて、
1:15:40	青井なんか古谷清掃って書いてるのも、
1:15:43	見えたりするんですけど、この辺りとの比較とも、
1:15:47	とかもされてるんであればちょっと確認をしたいんですけども。
1:15:51	いかがですか。
1:15:55	中部電力のモリモトでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:57	まず最後おっしゃった、30 ページ。
1:16:02	地質図。
1:16:03	における青い青いところが7日ですけれども、
1:16:08	これは以前からずっとご説明させていただいてる通り、BF1点。
1:16:12	古屋泥層でございます。
1:16:15	戸塚区。
1:16:16	三瓶持続の絵になりますけれども、
1:16:19	づくでもしっかりフレアデスがあるよというところを我々は調査して、
1:16:24	洞川。
1:16:26	あって、その道路も、
1:16:28	過去にしっかり基金とも対比できるんだということも確認させていただいております。まずこれ、フレアデス層dF実践。
1:16:38	です。規制庁の甲斐です。すみませんちょっと今の、
1:16:41	ところで、おそらくBF1地点というのはこの桜って書いてある、この、
1:16:46	赤丸の、
1:16:49	六、七mm上ぐらいの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:51	ところだと思うんですけど私が申し上げてるのはこの赤丸の中で、
1:16:56	真ん中、ほぼ衷心より、
1:17:00	何ていうか、
1:17:02	東北、
1:17:03	藤に五味行ったぐらいのところ、
1:17:06	何か。広井。
1:17:08	廃炉の道路が、理由と尽きるように書いてあって、
1:17:13	その2、3ミリ上ぐらいに、ちっちゃい島のように、
1:17:18	青い丸が書いてあってこれあの、
1:17:20	実際、画面で拡大してみるとところに、振って、スモールfって書いてある。
1:17:26	古谷泥層がそこにあるんだっていう、
1:17:29	記載がここにあるんですけど。
1:17:32	それは、BF4地点と同じなのか或いは、
1:17:36	何か
1:17:38	BF4ではなくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:41	何かモリモトです。失礼しました。前村です。ちょっとおっしゃるよう に右側かと思いますが、
1:17:49	ここは確かにずっと桑村断層の
1:17:55	御礼の記載がございます。丸についての我々としての調査をしたんです けれども。
1:18:01	泥層としては確認できてない。
1:18:04	時点です。
1:18:05	まだちょっと改変されているのかもしれませんが、我々の調査では、そ ういったベースは確認できていないというものでございます。ここは
1:18:15	B Mとは少し離れた地点と B F 4 地点、向斜軸の、
1:18:22	西側。
1:18:23	になりますけれども、
1:18:26	保護増殖場になりますけれどもそこは少し離れた場所になります。
1:18:34	わかかりますじゃ
1:18:36	土佐さん。冒頭申し上げたの笠名礫層の情報とか、認定とかっていうの は、いかがでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:45	はい。勝野イソダって認定してるかですけれども岡田さんもおっしゃったようにですねまず 394 ページに記載がございます地形面の対比。
1:18:56	飯尾。
1:18:59	行っております。
1:19:01	ごめんなさい。394 ページと少し拡大し過ぎちゃって図になるので
1:19:07	冒頭です。冒頭ですね 40 ページが 39 ページ。
1:19:13	ご覧いただきたいんですけどもまず敷地の北側にはですね牧ノ原。
1:19:20	段丘堆積物がしっかり確認できております。
1:19:24	そこから一段下がったところにですね、また 394 ページの方戻っていた だいて、
1:19:34	横 50 メートルの付近に、しっかり面として、複数地点、
1:19:39	礫層が確認できていると、地形面があって、その上に礫層が確認できて いるということをもって、
1:19:46	ここが牧ノ原段丘堆積、
1:19:50	浅野浅野礫層だとか、朝田面だという評価をしています。
1:19:55	その地層ん、あその面、詳細に観察したものが 397 ページにござい まして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:02	明らかに礫層が堆積しておりますので、
1:20:07	その時点小越層と笠間根井層、笠名、
1:20:11	礫層相当だという評価を我々として行っております。
1:20:16	それから調査結果が、追加でどっかに示されているかということがございますけれども。
1:20:22	特に秋時点ってというのは、
1:20:26	あとですね5号の建設時に、
1:20:30	ここ5cの堆積物、H Q断層の上載地層として、このT地点の笠名礫層を用いて、
1:20:38	評価を、
1:20:40	一井断層の
1:20:44	妥当性評価をしていた時点になります。
1:20:51	まず認定根拠としては基本的に、
1:20:54	この資料に反映し、しているものが、ほぼすべてと。
1:20:59	いうものでございますが、そのうち時時点の笠名礫層については、
1:21:06	赤瀬5号の審査でもご説明していた場所になります。
1:21:17	はい。カイダです。わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:20	いちいちは今まで詳しく、
1:21:24	情報が、
1:21:26	あると。で、多分それは、
1:21:31	138 ページとか、
1:21:33	こういったところを、
1:21:35	おっしゃってるのかなと思うんですけども。
1:21:39	確かにここは礫層、
1:21:41	みたいなのが、
1:21:43	書いてあって、
1:21:47	他にも、
1:21:52	300、
1:21:57	322 ページとかも同じように、
1:22:01	T T 値は、
1:22:03	けど、
1:22:04	ちょっと他の地点は
1:22:08	すごい拡大したところの情報しかなくて、
1:22:14	今ないってことですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:16	で、全部、
1:22:18	今写真で写ってる範囲は、綺麗な礫層のように見えるんですけど
1:22:24	地層の中に、
1:22:25	泥層がどっかに鉄があるんじゃないかとか、上はれきだけでした。泥だ とか、下は歴だけど、
1:22:33	親泥になるとかっていうの。
1:22:35	所、今日はないとかっていうのは、
1:22:39	確認はされてるのかちょっとこの今の情報じゃわからないんですけど も。
1:22:43	この辺は、
1:22:47	特にないんで。
1:22:49	まず確認されてるかどうかっていうのを教えていただきたいんですけど も。
1:22:56	井本です。397 ページに示しております。D値の他、S d - D F 2 地点 ですけれども、各地点とも、ここに書いている通りですね。
1:23:12	液相でございます摘出は、砂でございますして道路の挟みがないことも確 認しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:22	はい、わかりました。
1:23:24	それであれば何か確認されてるのであればその
1:23:28	何か情報が、
1:23:31	今までもし出されてないけども、
1:23:33	露頭情報とか取られてあるのであれば、
1:23:37	付けていただく。
1:23:38	たいなと思っ
1:23:39	ていますけど。
1:23:41	その点が1点。
1:23:44	と、あとその高さですね。
1:23:47	露頭の情報があるのであれば高さもわかるかなと思うんで、例えば400 ページの、
1:23:53	図面とかを見ても、
1:23:59	笠波礫層の、
1:24:01	と、BF4地点がこう並べて書いてあるんですけど。
1:24:05	両者の高さ関係とか、
1:24:08	正確な数字とかもしわかるのであれば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:12	B F 4 の方は書いてあるんですけど、P 11 の方とか、
1:24:17	あとその他の地点ですね。
1:24:19	その辺りもちょっと追記をしていただきたいんですけども、いかがですか。
1:24:27	はいモリモトです。標高の情報についてですね承知いたしました。各地点、基底の標高を押さえておりますので情報として追記。
1:24:38	いたします。
1:24:40	また調査結果と言うはですね現状の 309、97 ページであったり、
1:24:49	100 ページに記載しておりますものが今も持っている。
1:24:56	手元にある情報でございますのでまずは一旦そこで
1:25:00	ご審議いただけないかなとは思っております
1:25:06	はいわかります今んところその情報があるということで確認しました。
1:25:13	で、あと、
1:25:15	引き続きなんですけど、今日も追加していただいたっていう 406 ページの、
1:25:24	堆肥層準の考え方の、
1:25:30	説明ですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:32	今この数、
1:25:34	確かに規定の部分と比較されてるといふ。
1:25:37	ことで、
1:25:40	そういったことを、こういうふうには、
1:25:43	今説明されてるんですけども。
1:25:49	規定を、
1:25:50	比較してるっていうのはなぜかっていうのは、
1:25:54	の説明っていうのも、
1:25:57	があればいいと思うんですが、
1:26:01	というのは
1:26:02	以前からご説明あつ、
1:26:04	ある、あつたと思うんですけども。
1:26:11	古谷泥層って何か全部です。
1:26:14	本当は5サイクルぐらいある中で、
1:26:18	この比木2地点というのは、
1:26:20	3サイクル、
1:26:22	ありますと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:24	で、
1:26:26	以前どっかの文献のご紹介で、
1:26:29	規定部分っていうのは、
1:26:31	欠如してる場合も、場所によって多くて、
1:26:35	上の部分のサイクルしか残ってない、来てる部分が、
1:26:40	鳥谷層堆積の書記のもんでも必ずしもないみたいな。
1:26:44	もう以前ご説明があったかなと思う。
1:26:47	そういった中で、ここ
1:26:50	そもそも何でこの規定同士を結んでるのかっていう。
1:26:54	ところなんですね今日松原砂層が上。
1:26:58	整合でたまってるんだったら、上の三つが残ってると。
1:27:02	考えても、
1:27:03	いいような気もするんですけども。
1:27:05	ここは何かこの 406 ページ以外にもし説明があるのであれば、
1:27:10	この 406 ページもちょっと追加で、
1:27:14	この規定同士を比較して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:16	検討したんだっていうところの説明を加えていただきたいんですが、ここはいかがですか。
1:27:29	はい。生田です。
1:27:30	この退避層準の考え方た。
1:27:36	なぜ来てるかというご質問でしたが、
1:27:39	まず標高として、50メートルから60メートルというバンドがござい ますが、
1:27:46	大体同じぐらいので、
1:27:49	B F 1 G B F 4 は建設しておりますが引地店、比較的離れたところにご ざいますので、
1:27:56	その距離を考えますと、
1:28:00	まず規定金だというところで一つ大きい。
1:28:05	対比の、
1:28:09	キーポイントになるのかなというふうに書いております。ていうこと と、その次には、しっかり規定歴として、
1:28:17	礫層が見られる、れきまじりのシルト層が見られるということで、
1:28:23	標高等を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:28	相良層との関係。
1:28:32	相良層と基底歴との関係でこの2地点を、ごめんなさい。この層準を対 比層準としたというものでございまして、
1:28:40	そのあたりを左の箱書きに書いたつもりでおりますが、もし読み、考え 方として読みづらいところがあるかと思しますので、
1:28:49	改めさせていただきますがまず標高が同じぐらいであるということと、 規定利益が、
1:28:57	入ってるというところで、対比、
1:29:01	先は、この層準だという。
1:29:04	選択を行っております。
1:29:11	わかりました
1:29:14	規定歴があるのと、標高がという。
1:29:17	ところで、その業者の関係で、
1:29:20	ここをつなぐのが
1:29:23	妥当なんだろうということ。
1:29:25	ということは今、
1:29:27	しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:29	で、
1:29:33	上方細粒化サイクルが何サイクルかある中で、
1:29:37	多分何サイクルかあれば、基底、基底礫ってどうかその、
1:29:41	べきみみたいな、ここはちょっと、
1:29:44	砂とか書いてあるんですけども。
1:29:47	そういったのが何層準が出るのかなと思ったんですけど、そういったのは、
1:29:52	なくて、
1:29:54	力が入ってるのは、一番下。
1:29:56	同士だから。
1:29:58	そこを比較したということによろしいですか。
1:30:05	はい。モリモトです。赤田さんのおっしゃる通りまず、木曽江藤相良層との整合面付近、液相というところで比較してやったと。
1:30:13	いうものでございます。比較してやった結果ですね、
1:30:18	LERF1千頭引きつけに関しては、寡婦による対比も、以前からご説明してるように、通り、
1:30:26	しっかり整合しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:29	資料で言いますと補足説明資料の、
1:30:33	何ページかな。
1:30:57	やっぱり、
1:30:59	すみません補足説明資料の 67 ページに、
1:31:03	もし
1:31:04	今ちょっとパッと概要で呉須ご説明しますが、
1:31:08	67 ページの真ん中に花粉層序。
1:31:12	対比がございます。
1:31:16	B F 1 と比木 2 の基底付近は関数でも、命題を対比しっかりできておりますので、
1:31:24	そこの対比の考え方っていうのは、花粉からの裏付けが取れているもの だということは確認しております。
1:31:37	うん。はい。
1:31:38	カイダです。
1:31:40	わかりました。補足の 67 ページ。
1:31:45	本編だと、413。
1:31:49	とかにも資料があって、こういったものも考慮されてる。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:54	かなと。これが、
1:31:56	本編の 413 ページの方が詳しいデータで、
1:32:00	それに対応だっていうこと。
1:32:03	だと思います。
1:32:05	すいません。はい、カイダさんがおっしゃる通り、400、本編 213 ページがそのしっかり対比した内容になります。
1:32:13	すいませんでした。はい。
1:32:14	ちなみに
1:32:16	例えばこれ見ると、
1:32:18	B1A棟、
1:32:21	A1c、
1:32:22	いちいちCで1段とか2段ずれるっていうことじゃなくて、
1:32:28	この同種とか、
1:32:31	9月のB同士Cとし、BとB、
1:32:35	が繋がるってというのは、何か必然性ってのはあるんですか。例えばB値 AとA、
1:32:41	A1、1Cみたいね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:43	ずれるっていうのは、花粉からはいえるんですかそれともこれはもう高さだとかちで比較するほうがいいだろうということなんで、
1:32:53	ファーム江本です。一番ずれても対比できるんじゃないかということか と思いますけれども、引地支店のですね一番上の層準にはですねサルス ベリっていう、結構あったかく。
1:33:06	なってきた。
1:33:07	ならないと出ないような花粉なんかが出ておまして、
1:33:11	それはB F 一位の一番上の層準が出てこない。
1:33:15	こともありまして、やはり
1:33:17	標高
1:33:19	の下側に堆砂した方が自然ですので、
1:33:23	下が、
1:33:25	一番上にずらすのではなくて現状の、
1:33:29	D J が、いちいちに対応するという財源の仕方は妥当だと考えておりま す。
1:33:38	はい。返すわかりました。
1:33:40	そういったところも何か、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:43	書いてあるのかもしれないんですけども、
1:33:46	どっかありましてサルスベリが見られる層準がとかっていうのが書いてあるんで、
1:33:51	それも大変に使われてるといふ。
1:33:53	わかりました。
1:33:57	と、
1:33:59	ひとまずちょっと私の方から以上です。
1:34:17	規制庁のニシキですけども。
1:34:19	ちょっと、
1:34:21	これ5期かなっていうことで確認をしておいていただきたいところがありまして、
1:34:26	本編資料の400ページのところで、
1:34:31	左下のところの図ですね。
1:34:34	断面図で、BF4地点とD11.の高さ、
1:34:40	この図で見ると、BF4の方が高くって、
1:34:44	D11の方が低いような図のように見えるんですけども。
1:34:49	何か別の断面で396ページとかで見えますと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:56	逆の下の A A ' 断面のところとか、その両方でしょうか。一緒で見ると、何かて 11。
1:35:04	の方が何か標高が高くて、 B F 4 の方が低いように見えたりして、これちょっと何か逆転してるように、
1:35:12	見えたりするんですけどもこれって、
1:35:14	どっち断面の切り方でそう見えてしまうのか、どうなんか、そもそもの断面図の引き間違いなのかってちょっと確認させていただきたいんですが。
1:35:27	はい。大本です。396 報、400、
1:35:33	東と西が逆になってるといいますか、東西が逆になっておりますので、
1:35:40	396 万 B F の方が若干高めにはなる。
1:35:44	ているかなと思いますが、
1:35:54	おっしゃっているのは、
1:36:01	せ、
1:36:02	規制庁ニシキずその際東西逆ということだとちょっとよくわかんないですけど、いずれにしろさっきカイダが申した通り、それぞれの基底の標高というものをしっかり示していただければわかると思いますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:14	例えば、300、そうですね、20、
1:36:18	2 ページでしたっけその辺りのところにですね。
1:36:21	それぞれの、
1:36:22	2 地点とか、1 B F 4 地点のスケッチ壁面スケッチとかあったりするので こういうところに、例えば標高入れていただくとかすれば
1:36:31	大きなマップブルの図だとちょっとうまく事例として書けないと。
1:36:37	うまく見えないところだからここにきちんとした数字を入れといていた だければその辺読み取れるかと思いますので、ちょっとその辺ちょっと 工夫してちょっと修正いただければと思います。
1:36:51	はいモリモトです。承知いたしました。具体的な数字をとということだと 思いますので
1:36:57	長河内入れさせていただきます。
1:37:03	カイダです。
1:37:05	今の点で補足なんですけれども、今ニシキが基底の標高っていうふうに 申し上げたんですけれども、笠名礫層の方は特に、
1:37:15	面を認定してるっていう話でもあったので、
1:37:18	こっちは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:20	面々の高さっていうか地形面の高さを、
1:37:24	もの方もしっかり入れておいていただきたいので、
1:37:29	よろしくお願いします。
1:37:31	あとその 400 ページで今ちょうど出たので確認しようかなと思ったんですが、
1:37:38	さっきのちょっと冒頭私の申し上げたの。
1:37:41	今はないかしんないけど。
1:37:44	古谷泥層が書いてある場所っていうのがこの図でいくと、
1:37:48	ちょうど B F 2 地点って書いてあるところぐらいかなというふうに、
1:37:55	地図から読めたんですね。
1:37:58	今はないにしろ、
1:38:01	あんなちっちゃいちゃんと島でわざわざ書くってことは、その当時は 日、
1:38:06	古谷泥層が、
1:38:08	この辺にあったっていう。
1:38:11	ことを言ってる人がいる中で、
1:38:14	この近くに古谷泥層らしきものがあっていうことを、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:20	がもしあったのであれば、
1:38:23	ちょっとこの今の説明を、
1:38:25	近くにそういうものがあったんだということで、最もらしく、
1:38:30	見えても来る。
1:38:32	反面、
1:38:34	ちょっとこの海岸線との関係ということで、それよりも、
1:38:39	この緑の線の、
1:38:41	西にしかB F 4、古家層はないっていう。
1:38:45	お話と、
1:38:47	そのラインによりちょっと東ぐらいに、
1:38:50	出てくるっていうのがもしあれば、ちょっと話も、
1:38:54	そういった面ではちょっとこの話と、
1:38:57	別のこと、
1:39:00	別の結論にもなりそうなんですけれども。
1:39:04	これ、場所的にはB F 2 地点の辺り。
1:39:09	かどうかっていうのは、今わかれば教えていただきたいのと、
1:39:13	そうなったときに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:15	この辺のロジックっていうのは、
1:39:19	大丈夫なのか特に影響はないのかっていうのを、
1:39:23	ちょっとお考えが今わかればお聞かせいただきたいんですが。
1:39:29	モリモトです。図9に書かれている古谷ベースを、なんですけれどもする400ページで言いますとBF2地点の、
1:39:39	近くに溢れそうがあるよという、記載は図9には、
1:39:45	されております。
1:39:47	そこに、フレアデスがあったからどうだということころはまず
1:39:52	兎相として、
1:39:53	当然我々もクリアです。大事な地層なので、
1:39:57	どこにあるんだということ一生懸命探しましたがけれども、実際あるのは、0、BF2地点で競うしかなくて、
1:40:05	あそこ。
1:40:09	売り上げ増と言われてた時点との関係みたいなところもですね。
1:40:15	今となっては我々も調査のしようがないという、
1:40:19	もので、
1:40:20	ございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:25	中部のナカタでございます。ちょっと今観点で補足しますと、杉山さんの図式で見ましてもパソナ陸上のより低いところに古谷泥層っていうのは分布してるように書かれておりますので、
1:40:37	そういったことで特に問題になるものでないんじゃないかというふうに考えています。
1:40:45	はい。回数わかりました断面も確かに。
1:40:49	古家泥層を笠名礫層が、
1:40:51	って書いてるっていう、てるっていうような書きぶり 402 ページとかそういうなんでしょうね。
1:40:57	そういうものなんで、今のご説明だと、
1:41:01	そういうことなのかもしれないんですけどこのBF2地点はもう基盤を直接覆ってる。
1:41:07	ということなんですか。そこ。
1:41:12	ちょっと教えていただきたい。
1:41:14	はい。ああいうふうに1点は礫層は、基盤を直接覆っております。
1:41:21	はい、わかりました。ちょっと状況確認だけだったんですけど承知しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:28	で、先ほど申し上げたBF2とかST値とかT11は、
1:41:34	恐慌っていうのは、面の高さも、
1:41:38	ちゃんと。
1:41:38	示していただきたいっていう点はよろしくお願いします。
1:41:43	はい、承知しました。
1:42:16	規制庁のニシキです。私の方から少し次BF4地点についてのことで確認したいんですけども。
1:42:25	370。本編資料の374ページ。
1:42:29	この辺り。
1:42:30	とか、
1:42:31	373とかですね。
1:42:33	この辺りで写真とかスケッチ、
1:42:36	をつけていただいているんですけども。
1:42:40	それ376ぐらいお金かけて
1:42:44	これちょっと
1:42:46	何か

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:47	聞ってる写真は、結構そのデコボコしてるような状況でアップアップであんまり広くなかったりするんですけど、ここら辺なんか、
1:42:57	対御社この辺りのところ甲斐常務層理の理想が出てますというふうに説明されているんですけどもなかなかそういったものをですね写真の方から、
1:43:08	判別が難しいなと思ってるところなんですがこの辺りそういった綺麗な写真とかあれば、
1:43:15	つけていただきたいんですけども、どんな感じでしょうか。
1:43:25	モリモトです。現状、
1:43:30	377 ページ。
1:43:33	ですとか、
1:43:36	そうですね私できるとしても、
1:43:40	375 ページ今、
1:43:42	スライド1枚使って、全条文を競っているような、
1:43:47	写真を少し、
1:43:49	砕いして、
1:43:51	見せする。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:57	ぐらいかと思いますが、少し
1:44:00	そこのそうそうが見やすいようにという観点かと思いますが、
1:44:04	その点は工夫をさせて、
1:44:08	いただきます。
1:44:09	ちょっと今現状プレちいを埋め戻している関係で、
1:44:13	すぐに、
1:44:17	清掃した写真をとというのは、なかなか対応が難しいので、
1:44:21	今ある、
1:44:22	データで何かお見せしやすいようなものを検討させていただきます。
1:44:28	規制庁ニシキです。こちらはそういう状況であれば、
1:44:33	っていうわけじゃないですけど、
1:44:35	例えば、377 ページとかで、
1:44:38	柱状図と模式スケッチみたいな形で並べていただいているんですけどもなかなかこの、
1:44:46	下の方の利益は、できとして描かれてるなどわかってないで、透け自体がきっちり歴計 1000 以上で書かれてるっていうのが保証されているのであればこれを信じればいいのかもかもしれませんけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:58	その辺ちょっと、
1:45:00	少しわかりづらくなっていうのがあったもんでちょっと確認をさせていただいたところですよ。
1:45:05	ね、合わせてですねこのところでそれ昨日沖さーが書かれてるんですけども。
1:45:13	最後その補足説明資料の方、63 ページの辺ですかねそのあたりで。
1:45:20	でも B F 4 を含めて、匹見 B F 1 地点でのこういったそうそう礫層に関する調査結果ということで、特徴わかりやすい形で、
1:45:29	テーブルにさせていただいているんですけども。
1:45:32	この辺の記述力の利益の特徴ところで、
1:45:36	書かれてないような所は歴史時とか岸ジキシツって形で、B F 4 地点は珪質知事ですよってことは書いていただいているんですが、
1:45:45	この中で大切な情報として、歴の大きさですね M A C C S がどれぐらいであって、
1:45:53	とか平均平均の利益がどれぐらいでとか、そういった粒径分布に関する情報というものは、堆積環境を考えようとするときには非常に重要な情報だと思うんですけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:06	そのあたり何か情報取られてたりはするんでしょうか。
1:46:14	はいモリモトです力に関してですが、まずデータとしてはですね計上。
1:46:24	日本で言いますと 379 ページ。
1:46:27	2、記載が、
1:46:29	ございますけれども、
1:46:33	形、長さは、データとしてございますので、
1:46:42	こちらの次元化したデータで比較、比較というかデータ化しておりますがこの辺の、
1:46:49	バックデータ、当然長さのデータとして持ってますのでこのデータベースデータをもとにはある程度の数字。
1:46:56	脱することができるかと思えます。
1:47:02	規制庁ニシキです。
1:47:03	もうれきの大きさの情報ってものはやっぱり結構堆積環境を考える上で、結構重要なファクターになるので、この日の時のデータの生のデータがあるんであればそういったものもちょっとお示しいただいた方が、
1:47:19	いろいろ堆積環境を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:21	介護とかで、議論とかさせていく上では、参考になるかと思ひますので、ぜひつけていただければと思ひます。
1:47:32	はい。承知いたしました。
1:47:41	あと、引き続き規制庁ニシキですけれども。
1:47:45	ちょっとまたBF4地点のところで、あと各種が資料の分析をしていただいたところで、花粉分析とか、ケースを有効中とか、
1:47:55	いろいろ挙げた中で、
1:47:57	BF4地点は風化を、
1:48:01	しているため花粉とかが、
1:48:04	出てこなくてっていうお話をされてたという認識なんですけどもまずその理解でよろしいですか。
1:48:15	はいモリモトですページで言いますと。
1:48:24	在しておりますのは、
1:48:29	414 ページ。
1:48:32	になりますか、
1:48:34	各つてんで出てる、化石の結果を表示し、まとめておりますのは高野先生のところろ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:42	ですねに考察をして、b不安だけ、化石が出ないんだということを記載しております。
1:48:50	ニシキさんおっしゃるように、風化の影響を受けやすい。
1:48:54	B F 4 地点はですね表層件じゃったので風化の影響を受けやすいからだというふうには考えております。
1:49:02	設置認識ですありがとうございます。
1:49:05	これちょっと、
1:49:07	先ほどの利益の話にまた戻るんですけども。
1:49:10	その風化しているということは、例えばれきとか鎖的になってるとかあったりするのかなあというふうに想像されるんですけども。
1:49:18	例えばB F 4 地点とそのタニ地点のれきのその腐り具合といいますか、風化声といいますか、それって何か。
1:49:26	違いが、この資料上からよくわかんなかったんすか何かその主張されて、
1:49:31	わかってる情報とかあったりしますでしょうか。
1:49:42	中部電力のイマイです。利益につきましても
1:49:46	資料の通り計上とか抜け載せてますけども

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:49	鎖というか風格というか、そういった観点ではMO Xは見てるんですけどもそれほどやっぱり3地点で違いはなくて、
1:49:58	やっぱりB内でも表層に近いといってもそれでも定数を1メートルぐらい上にかぶってますので、
1:50:04	そういった関係でいくとそれぞれ木は、赤色風化とかは見られないじゃないかなと。
1:50:08	いうふうに考えております。
1:50:10	一方先ほど出ておりますT-11程度とかですね、HQ断層の上載層のところで薄井礫層載ってますけども、あそこは赤色風化とか見えてるっていうそういった段丘歴みたいなところ。
1:50:22	やはりそういった積極化が見られるということは、あります。
1:50:26	以上です。
1:50:28	成長認識です。
1:50:30	ありがとうございます。
1:50:33	ちょっともう1点だけ私の方が確認したいのはその風化、またちょっと風化の話をさせていただくんですけども、417ページのところで、
1:50:44	この含有鉱物の比ということでX回数

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:49	券開設
1:50:55	あんまり
1:50:57	差がないようなというか、風化していればもうちょっと、BF4だけ。
1:51:02	違う傾向があるかなあというよりも思ったりはしたんですけども、あまりこの辺についても差は出てこないというふうなお考えを今、結果からお持ちなんですかその辺りお聞かせください。
1:51:18	中部電力のモリモトです。鉱物オオノ結果からはですね特に、
1:51:23	風化してるから、値が違うんだということは特になくてですね主産地と同じ。
1:51:29	公物の出方をしてるという評価をしております。
1:51:38	90 ニシキです御社として考えられてる内容については確認できました。
1:51:49	ちょっと。
1:51:50	すいません。規制庁の大井ですが。
1:51:52	負荷に対してちょっと、ちょっともうちょっと
1:51:56	ちょっと突っ込んだ質問になりますが、
1:51:58	ですね。
1:52:03	ホウ酸注の結果で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:08	300、
1:52:10	20、
1:52:13	8 ページ。
1:52:19	結構、
1:52:21	保存性のいいですね放散中が出てるんですが、
1:52:30	風化の、ちょっとどういう、どう、どういった風化の、
1:52:35	イメージをされてるのかっていうのはちょっと、こういう方三中の完全 答えも出る中で、
1:52:43	どんなふうと言って壊れてたのか。
1:52:45	もともとはあったけど、
1:52:50	溶けて壊れ、
1:52:52	いるのか。
1:52:54	どういったふうかプライスを考えてるのかなってのはちょっと、事業者 の考えを、
1:53:01	確認したいんですが、ちょっとよろしいでしょう。
1:53:06	中部電力のモリモトです。封カーですけれども基本的には溶けてなくな ってるのかなと考えておりますというのも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:15	表層に近い。
1:53:16	というところを先ほど申し上げましたけれども単に地表から近いというだけではなくてですね
1:53:22	以前もご説明いたしましたが、この時に上が竹井でございまして、
1:53:29	過去肥料とかの影響も、
1:53:31	その人も入っているような環境であったと考えております。
1:53:35	そういった中で保全中だけ幸い残ってたわけですがけれども、やはり
1:53:43	他の経営層ですとか、珪質の化石で比べると、計算はありますけれども、ケースに比べてもサイズが大きいですし、
1:53:52	花粉であったり、
1:53:57	有効中、多数の
1:54:01	化石
1:54:03	比較的、技術のものに比べると、土岐安井という、
1:54:09	いうもので一般的に言われるものでございますので、そういったちょっと化学的な作用もあってですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:14	なくなっているのかなということは考えておりますが、出ないというところは事実でそこはここにスローンが一応出ませんけれども状況としては、
1:54:25	非常に過酷な状況にあるというところは、事実でございます。
1:54:31	ちょっともうちょっと使わせていただくと、
1:54:34	この方三中の完全答えっていうのは、
1:54:40	たまたま、
1:54:42	その負荷が免れたっていうことで、要するに、
1:54:46	リワークとかそういうことはもう今考えてない。
1:54:49	またその証拠がその根拠っていうか、それと、ちょっと教えてください。
1:54:56	はい。ありがとうございます前回もリワークについてはご説明させていただきましたけれどもまずしっかりした化石がしっかりした形で残っていると。
1:55:04	いうところと、まずその前提としてですね、地蔵。そうそうとして、泥が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:10	基底歴が、基底付近にですね、均等に泥頭れきが溜まっていてきてれきが技術に分布していて、
1:55:23	当社木暮中出。
1:55:25	入ってきたような、ガラガラした。
1:55:28	劇なんかも全く見られないという状況でございますので、
1:55:32	これが力が入ってきた、加瀬木田というところは特に考えておりません で、堆積時の、
1:55:41	そこに生息していた生物だという評価をしております。
1:55:46	つまり放散虫の化石から直接そういうことを、
1:55:50	考えてるわけじゃなくてその周りの、
1:55:53	堆積層性とか、そういうところから、
1:55:57	いわくじゃないと。
1:55:59	抗酸菌に関しては完全答えであるからって一つの理由ということで よろしい。
1:56:06	はい、おっしゃる通りです。
1:56:11	もう一つですね花粉の本当、花粉の風化に対するですね。
1:56:17	その耐性っていうかどういいうきに、花粉がやられて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:22	どういうときに、珪質がらのものがやられるっていうのは、ちょっとかなり違う。
1:56:27	それかプロセスだと思うんですが、
1:56:33	まず僕もちょっと教えていただきたいんですけど花粉と。
1:56:36	ホウ酸ケイ室のこの下関井については、
1:56:40	どっちが強いんだ。
1:56:43	風化に対してどっちが強いと考えておられる。
1:56:46	かなっていうのちょっと考えてるといとか一般的なあれですが教えていただきたい
1:56:55	御社はそれに単数の武石津野等やはりその、
1:57:00	健浅野物質って違うと思いますので、
1:57:03	特に肥料なんかで言いますと、技術の本木安井。
1:57:09	に入った日です。
1:57:12	とか入っていると、技術も土岐安井という特性もございますので、そういったものやりやすいのかなと思います。
1:57:19	アドバイスを待たずに表層付近というところで、
1:57:27	影響を受けやすいかなと思っております。いずれにしても退出珪質、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:32	おっしゃるように、
1:57:34	何やないかっていうところは、特徴として変わってきますけれども、
1:57:39	鬼沢の、
1:57:41	表3期にあって、丸野畑だったという、耕作地だったというところで、
1:57:48	過酷な環境にあったのは変わらないというところで、特にそれ以上の検討は行っておりません。
1:57:57	はい、わかりました。ちょっと際、
1:57:59	僕は最後から最後にしたいんですがちょっとまた、引地店にちょっと戻るんですけど。
1:58:06	これ比木2地点は、
1:58:07	警察は係争ってあんま出ないんですたっけ。
1:58:17	比率の調査結果は補足説明資料を、
1:58:25	47ページに、
1:58:27	ございます。
1:58:33	基底付近の結果になりますけれども、
1:58:37	出方としてはBF4は全くケースを確認できていないんですが、1点、 ごくまれということで確認できておまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:48	改正種のものが多いという結果でございます。対比と対比層準のその比 木2地点の下部の方では、
1:58:56	B F 4 に比べて、よ、連続して出てるという。
1:59:00	という結果です。
1:59:05	はい、そうです。
1:59:06	相対的には引地清野が出ているというものでございます。
1:59:11	はい。
1:59:13	はい。私から確認は。
1:59:26	あ、すいません規制庁ナイトウですけども、基本的なことでちょっと教 えてもらいたいんですけど。
1:59:32	刀禰、B F 4 地点は、皆さんがまとめでは、甲斐常務宗リーダ。
1:59:40	いうふうに書いてるんだけど、
1:59:42	一方でね、383 と。
1:59:47	他にもスケッチはあるけれども、
1:59:50	全体のスケッチを見ると、
1:59:53	何か歴がね。
1:59:55	ある一定の層準2。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:58	堆積してるようなスケッチを書かれてんだけど、
2:00:03	こういう状況も含めて、
2:00:09	372 ページでもいいけどさ。
2:00:11	これ、規程からある程度の高さのところに、
2:00:14	綺麗に。
2:00:17	礫層ができまじり層が入り込んでるような状況はスケッチで書かれてる んだけど、
2:00:22	こういう状況。
2:00:24	も含めて、
2:00:27	無層理なんですか。
2:00:32	はい徐々にこのモリモトです。
2:00:35	ナイトウさんのおっしゃってることはちょっと我々も頭、表現としてど う、どうしたものかなってというのは、少し悩んで会場の層理としている んですけれども、というのはやはり力として、
2:00:46	ある一定の基底付近に集中しているということはそれ1個の構造じゃな いかというご指摘かと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:54	そういった既製品歴があるというところはそうなんですけれども、マトリックス内数で見たときに、会場の層理ということで、
2:01:04	今回、表現しております。
2:01:32	規制庁ナイトウですけども、これね、車。
2:01:36	スケッチを見ると、礫が、是そこから5センチぐらいのところに綺麗に入り込んでるスケッチになっ。
2:01:48	5センチか10センチか。
2:01:49	ぐらい上のところ2、
2:01:52	基底面から泥があってその上に、れきまじり。
2:01:56	槽があってという形で綺麗にそういうふうにかかれてるんだけど。
2:02:01	写真がね、アップのものもないし、引いてる写真も、
2:02:06	あんまり綺麗に撮れていないカラー、どこに利益があるのかってあんまりはっきりしないんだけどもうちょっと綺麗な写真なりアップの写真ってありませんか。
2:02:18	はいモリモトです。先ほどニシキさんからもご指摘いただきました
2:02:23	ちょっと拡大した、
2:02:26	写真を。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:28	データ集なり、本編なりにつけるようにいたします。
2:02:33	少し今あるデータを、お出しできるものを検討させていただきます。
2:02:39	規制庁ナイトウです。少なくともスケッチと写真で、いやスケッチがよく現場を表してますよねっていうのがわかるような写真つけていただきたいんですけど。
2:02:56	はい。承知いたしました。
2:03:04	すいません規制庁ナイトウですけど、ちょっとねさっきのカイダとのやりとりの中で確認したいんですけども。
2:03:11	杉山さんが、
2:03:14	0 そうだと言っている地点って、
2:03:19	今の時点で駐車場の脇あたりですか。
2:03:28	いわゆるBF2地点とほぼ同じ場所。
2:03:40	駐車場とおっしゃっているのは、
2:03:52	えっとね、桜自然公園があってここがモリモトになって、少しこう高くなってますよね、その西側に。うん。今ね、西側のところに太陽光パネルがザーッと並んでるところから、国道から入って行って、
2:04:06	ルートも割り込んで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:08	行ったところ、2、
2:04:12	すいませんお手元で写真ご覧になってると思いますすいませんおっ しゃる通り駐車場の
2:04:20	南川といますか。
2:04:23	あたり、
2:04:26	はい。交差点がございまして、それを、
2:04:32	南西側に駐車場が、
2:04:34	ございますが、その多くのり面、南向き斜面、
2:04:40	ごめん北向斜面、
2:04:42	下向き社名。うん。
2:04:44	はい。これ、B F 2 地点のがさ写真が砂れき層のアップしかないだけ ど、これ全体、B F 2 地点全体を映してるものって何かありません。
2:04:56	ございますのでそちらの方はつけさせていただきます。
2:05:02	このB F 2 地点と言ってるのがこの駐車場の、
2:05:07	法面なのね北川や南側法面、
2:05:14	そうですね北見ているの裏面に、北尾移転法面ね。はい。
2:05:20	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:24	うん。ちょっと。
2:05:27	杉山さんがここに、
2:05:30	泥層って明確に書いてるから、
2:05:32	多分当時は、
2:05:34	何らかの、冒頭変わったんだと。
2:05:37	思われるんだけど、ないと書かないだろうから、ここ、この辺りが、ど ういう地形、地形なのかってのわかるものを、
2:05:46	をちゃんと出してもらおうのと、
2:05:50	B F 2 地点ってのが、どういう場所でこれ剥ぎ取ってんだと思うんだけ ど剥ぎ取ったところが全体がわかるようなものってのちょっと。
2:05:59	写真で出していただけませんか。
2:06:06	はい。承知いたしました基盤との関係ですとか、どれぐらいの広さ。
2:06:11	みたいなのがわかるような写真というふうに承りましたので対応さ せていただきます。
2:06:38	カイダです。今ほど、B F に、全体の写真ということで、
2:06:43	S T P も隣にあるんでこれ下の方を、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:46	相良宗ぼい飲むとか、ちょっと見えてたりもするんです。こっちも引いた写真が、
2:06:53	あるのであれば、出していただいて、
2:06:56	この下の部分が何かとかっていう説明とかも、加えていただきたいんですけれども、
2:07:03	郷椎野。
2:07:04	笠名礫層の、
2:07:06	情報の
2:07:09	追加ということで先ほど申し上げたんですけどその点でも、
2:07:14	いかがですか、S T 1の方は。
2:07:17	そういったのがあるでしょう。
2:07:20	浅井浦本です。ちょっと地形の関係上ですねなかなか引いた写真を撮りづらい場所がございますができる限りのことを対応させていただきます。
2:07:29	わかりましたじゃD FにS T値合わせてよろしくお願いします。
2:07:40	はい。あと、カイダです。
2:07:42	あともうえっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:44	少し確認なんですけど先ほど
2:07:46	B F 4 の泥層の相双の話で甲斐常務層理とかっていう、
2:07:52	ところの話もあったんですが、
2:07:55	あと結構、
2:07:57	頑張っておられるけどなかなか、
2:08:01	出てこない。何か、
2:08:03	指標みたいのが出てこないってことで、
2:08:09	大体論文とか見るところ古谷泥装ってというのは、全層準にわたって結構、
2:08:16	何か植物片なり何なりっていうのが、
2:08:18	出てくるとか、そういった記載も多いんですけど。
2:08:21	何かわからないけどそういった植物片みたいなのが出てくるっていうことも、
2:08:27	ないんですかね。植物片の話とかっていうのはちょっと。
2:08:32	記載は見当たらなかったんですけどもその辺はいかがですか。
2:08:43	中部電力のモリモトです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:45	やはり論文で言われてますような古谷泥層の調査地点っていうのは、厚さが20メートルとか、それぐらいあるところで、そういう中にはそういった植物片も含まれる。
2:08:58	層準もあるという、文献で言われてることかと思いますがB F 圧延。
2:09:04	1メートル81メートルだとか、80センチぐらいしか厚さがないので、
2:09:09	B4 地点調査した限りそういった植物園等は確認できておりません。
2:09:17	はい、わかりましたそういったものもな、なかなか出てきてないと。
2:09:24	わかりました。
2:09:46	規制庁ニシキです。
2:09:48	今日オンラインで参加しているタニさんの方から何かありましたらお願いしますが、いかがですか。
2:10:00	規制庁タニです。皆さん確認していただいたことで大体私も聞きたかったことを網羅できてんですけど。
2:10:07	なんかやっぱり私もですね、何か規定歴が規定歴がって書いてあるんですけど。
2:10:13	その早々でど、どこが規定できて言ってるのかとかも、何かよくわかんなかったりして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:21	何を指して言ってるのかっていうのをちょっとはっきりして欲しいなあって、
2:10:26	思ったのと。
2:10:29	あと、結局、
2:10:32	B F 1 だとか比木 2 と比べた結果っていうのは、
2:10:37	何ていうんですかね、あまり積極的に、
2:10:41	おんなじだっというようなことを、
2:10:44	あまり言えないっていう結論わずかなんか 423 ページとか見てたら、
2:10:49	何かその辺がちょっとぼやとしてるんですけど。
2:10:53	1 点目はその規定歴ってどこのことを言ってます B F 4 についてですけど。
2:11:02	はい通す桐木 B S M スケッチが 372 ページなんかにございますが、特に です ね 礫 層 べき
2:11:15	形状のものは記載しておりますが、特に、どこから飲むというのは区別 せず 2 というのを厚さが、
2:11:21	1 メートルぐらいしかありませんので、この、
2:11:26	相良さんと麻生五味付近に動いている、歴もこれ全部規定歴と。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:31	デンソーに入っBFM線は全挿に入っている駅はすべて規定力というふうに言うように、
2:11:37	表現をしております。
2:11:42	そういうことなんですか。
2:11:45	はい。悪い操作として、はい。植木まじりシルトの園部木内邸歴と。
2:11:51	行っているというものでございます。
2:11:54	でもね、さっきの何か大井さんがやりとりしたときに、
2:12:00	ちょっとよくわかんなかったんですけど基底礫がきちんとあって堆積構造があるとか。
2:12:06	堆積構造とは言ってないのか、何かリワークではないことの質なんか説明してましたよね。あれって何か、どこを読めばそういうこう、
2:12:15	話になるんですがその基底礫っていうのを、これ全体的に堆積構造があるっていうような、
2:12:23	話なのか、何か話がよくわかんなくなってるんですけど。
2:12:28	まず、リワークではないっていう話は、
2:12:32	さっき説明された内容ってどっかに入ってますか。
2:12:38	そうですね 383 ページをご覧くださいんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:52	この上の箱にあってその早々ということでまとめて、
2:12:56	おります。
2:12:58	下かられきまじりシルトを小沼常務ではそういった列記が見られなくな って退くから年度からになると。
2:13:08	いうところ。
2:13:09	それからより堆積構造がなくて会場も宗リーダ。
2:13:13	というところですので、その一定の広がりを持ってきている駅も広く一条 に分布するこれは先ほど言った町付近に見られる駅になります。
2:13:22	こういった相双を踏まえますと、下にこういった堆積環境かということ で、考察として書いておりますが、
2:13:30	まず上方細粒化は、利益まじりのものから、それが抜けてシルトになっ ていくと。
2:13:37	いう情報についての細粒化が認められるということ。
2:13:41	それから、1万円から扁平が、各駅ではなくてへんから扁平な利益が入 っていると。
2:13:47	いうことを整合がないということ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:50	これがずっとそこを連続して確認できるということをもって、崩れのづ らい水堆積物ではないと。
2:13:58	評価をしております。
2:13:59	先ほど申し上げたこの辺りのことを、
2:14:02	も踏まえて、やはり化石として出ているものリワークのものではないと いう、1個のエビデンスに、
2:14:08	しております。
2:14:12	ここに書かれてるっていうのは私ちゃんと頭に入ってなかったですね。
2:14:16	で、あとは何かリワークカリワークじゃないかっていう何て言う粒の話 なので、それなんかあんまり説明としてはどうかなってちょっと思った りはするんですけど。
2:14:26	ここに書かれているっていうことで、はい。お考えを確認できました。 乗馬車両かっちゅうのはあれですかね歴が上の方に行くと、
2:14:37	なくなるからこれが上方細粒化って言うてるっていうことなんで一般的 に言う上方細粒化っていう僕のイメージとはちょっと違うんだけど、そ れを駅が上にな、行くほどなくなるっていうのを上方細粒化って言うて るっていう認識でいいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:50	はいそうですね齋木まじりシルトを経て知る等、それから年度というふうに、首藤から年度というところで、少し上にかけて細かくなってかけているかなというところは、
2:15:03	わずかばかりは見えてますけれども大局的には、歴まじりのところから抜けて、マットのシルトになってるところを持って行っています。
2:15:17	はい。確認できました。
2:15:20	はい。
2:15:24	あとはねえ。
2:15:27	堆出物ってそんな風化に弱いんですけどここって。ちょっと事実確認として、
2:15:33	堆出物みたいなBF4にも入ってないし、域にも入ってないし、BF1にも入ってないってことなんですか。
2:15:48	モリモトです。少し頭の方が聞こえなかったんですが、短縮、こういったものをおっしゃいました。
2:15:53	すいません。あのさ、最初の方はいいです堆出物って。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:59	B F 4 には入っていない、D F 1 にも入っていない機器にも入っていないという認識でいい。いいですか。
2:16:07	B F 1 時点それから秘密点に関しては、層準によってはですね端子粒 II が入っている層準がございます。
2:16:16	柱状図が日にち点だと、43 ページ。
2:16:23	ございます。
2:16:25	ごめんなさい。補足説明資料の 43 ページです。
2:16:29	標高で言いますと、70 メートル付近の粘土質のところには炭化物が所々、
2:16:37	見られておりますが、
2:16:39	ここを、
2:16:42	対比対象としてるような、
2:16:46	基底付近とは少し異なりますので、
2:16:50	ここと、B F を比べてはないというものです。
2:16:55	それから B F 一位に関しては、
2:17:02	ところ。
2:17:03	一番、52 ページに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:06	模式柱状図でございますがこちらは、
2:17:10	そうですね
2:17:12	上から下まで、
2:17:14	炭化物としては、
2:17:16	特に出てる、大きく出てるようなそうじゃないというものでござい ます。
2:17:22	わかりました。比木 2 以外比嘉引き 2 っていうのは層準としてはちょっ と上の方になるんだけど、
2:17:30	対比できるような範囲では、対比できるような入ってるから退避してい るような範囲では、いずれも、
2:17:36	単一物腐食物っていうのは、
2:17:39	出てきてない。
2:17:41	ということですね。
2:17:43	はい。そうです。
2:17:45	はい。確認できました。
2:17:58	私の以上です。
2:18:01	はい、ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:08	カイダです。今、ちょっと、
2:18:12	の話と少し関連するんですけども。
2:18:16	基底礫があるっていうお話で、
2:18:23	これは
2:18:24	補足説明資料とか見ると思う。
2:18:26	別の堆積環境の時代の、
2:18:30	この
2:18:31	B F 4 のこの泥の中も二つぐらいの別の時代に分けられるみたいなの。
2:18:37	そういった説明なんですけども。
2:18:40	経歴というか、そうそう。
2:18:45	そこはだから、
2:18:47	時代を経ても、
2:18:49	そこは層理面とか、
2:18:51	そういった堆積構造が
2:18:53	ないんだけど、
2:18:55	この中でこう別の時代が、
2:18:57	あって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:00	それで、それだけ下に歴があるから基底礫っていう。
2:19:06	そういうふうに表現されてるっていうこと、時代が違うっていうところ と、
2:19:11	起きてできっていうところの、
2:19:14	何とか表現っていうのを、ちょっともう1回教えていただきたいんです けれども。
2:19:22	モリモトです。今カイダさんおっしゃっているのは68ページイイに書 いている堆積環境1というステップ等69ページで書いてる対策環境2 というところの
2:19:34	時間間隙みたいなところをどう考えてるかっていう。
2:19:39	理解でいいですか。はい、そうです。時間間隙がある中で甲斐常務層理 ですま層理もない時代も違ってる。
2:19:48	時間間隙があるけど一つの層の中の規定できっていうふうに表現されて るところの考え方で、
2:19:59	有本ですちょっと資料としてですねステップ0102ということで、和気 氏いるので、
2:20:07	少しそういう時間管理が結構あるようなイメージを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:11	与えているのかもしれませんが特に
2:20:16	0102 で、そんなめちゃくちゃを、
2:20:22	時間力があるとかそういったことは考えておりますほぼ、本当に本当は 最小と。
2:20:29	それから、少し時間が経ったあたりぐらいのイメージであります。前食 うで書かれているような、
2:20:37	この検討の下敷きになっているのがまず、
2:20:41	買収環境の変遷みたいなところを下敷きにいっているんですけど も、その記載が、
2:20:46	書記と、注記という形で、
2:20:49	分かれておりましたので、今回、ここ違いとして、
2:20:54	お話として、
2:20:57	分けて書いておりますが、実情として
2:21:00	そこまで大きな時間管理があるとは、
2:21:03	考えておりませんし、実際B F 4 地点を見ても、その不整合面は全くご ざいませので、
2:21:12	分けて書いておりますが、そこまで大きな時間間隙がある。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:16	には考えておりません。
2:21:23	はい、カイダです。
2:21:27	ちょっとそれに関連して①とか②の話があったんで、ちょっとついでに、
2:21:33	聞いてみるんですけど。
2:21:35	①っていうのは稼いだっていうふうな本。
2:21:40	説明で、②からが、案②、サイクル3ってやつですねそっからが、
2:21:47	はい。海が入り始めたって文献とかでも言ってんですが。
2:21:52	ここの堆積物が、
2:21:55	3からスタートしてるとかっていう考えを、じゃなくて①加瀬
2:21:59	下の部分は河成、
2:22:02	改正に入っていったっていう。
2:22:05	御説明なんですかね、このBF4も含めてなんですけども、
2:22:10	機器には多分そういった、
2:22:14	ところなんでしょうけど、BF4も同じような、
2:22:19	状態ということで、御説明なんですか。
2:22:30	中部電力のモリモトです。今のご質問、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:35	ちょっともう一度確認させていただきたいんですが、比木には、
2:22:41	御料金あるから、どうだよねっていう。
2:22:46	事でそれに対して、もう一度お願いします。すみませんちょっと説明が、
2:22:53	堆積環境 01 古屋層堆積書記で、
2:22:58	全部、
2:23:00	B F 4 も、B F 1 も比木にも、
2:23:03	堆積環境 1、つまり、
2:23:05	サイクル、どっか、
2:23:08	池谷とかの論文で言う、
2:23:12	サイクル 1 とか 2 加瀬化成だって言ってる。
2:23:15	ものから、
2:23:17	スタートしてると。B F 4 も引き。
2:23:20	B F 1 も。
2:23:21	にも河成がスタート。
2:23:23	なんですよっていう。
2:23:25	御説明で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:29	比木 2 は
2:23:31	何かそこの 68 ページの図とか見ても、
2:23:35	最初河成なのかなというふうにも見えたりし、
2:23:38	するんですが、
2:23:40	B F 4 はもう河成。
2:23:43	をすっ飛ばして、
2:23:46	そんなさっきも体積の時代に差がないっていうお話であれば、
2:23:51	ここは急に海が来たっていうような、
2:23:55	もう、要は、②からスタートしてますとかっていう。
2:23:59	のじゃなくて、
2:24:01	①はそこに入れなきゃいけないっていうのがちょっと。
2:24:04	ここの説明を見ててよくわからなかったんですけども。
2:24:08	そこは何か。
2:24:10	根拠があっては、入れられているのかっていうのは、
2:24:13	確認したいんで。
2:24:16	はいモリモトです。68 ページの一番下にですね B F 4 地点をどう考えているかを、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:24	今回、
2:24:25	記載させていただいておりますが最初のこの、
2:24:30	木々であったり、BF1で化成のものがあつた淡水主体のものがたまっている時にBF4がどうだったかと。
2:24:37	ということですけれども。
2:24:39	当時、
2:24:42	そもそも水として流入が非常に少なくて、上流からバーズが少ないよ うな、
2:24:49	そのものとしてもたまりにくいような環境にあつたと。
2:24:52	いうふうに考えておりますので、まずステップ、確かに①として、前に こういうふうに、
2:24:58	記載はしておりますが、
2:24:59	BF4地点を
2:25:03	道路として、この
2:25:05	体制環境①の環境下においては、それほど大物としてたまつた時代では なかつたという考察を今、
2:25:13	して、その旨この資料で説明していると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:17	いうものでございます。
2:25:20	少しちょっとその辺がこの柱状図の関係、読みづらかったかもしれませ んが、
2:25:25	先ほどいただいたご質問もちょっと関連するかと思いますけど。
2:25:29	B F 4 地点は当時としては、それほど
2:25:34	物を溜めるような環境になかったというふうには考えており、
2:25:45	カイダですわかりましたちょっと
2:25:49	改めてまた資料の方、
2:25:52	さしていた
2:25:54	ちょっともう一つ最後に、私の方が最後一つだけなんですけど。
2:25:59	今古谷層っていうのは、あの辺りに、
2:26:04	十二、三万年前に古谷層が、
2:26:07	割と広く分布してたっていうのは文献とかを見ても、
2:26:11	わかるんですけど、これ古谷層に対比しますと、
2:26:17	泥層みたいのがあるのはそういった時代ぐらいですよっていう説明なん ですけど。
2:26:24	逆にその

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:27	これって全然別のそれよりすごい新しい時代の、
2:26:33	その辺りにできたなんつう
2:26:35	ちょっとしたたまり、たまった水みたいな。
2:26:39	でできたようなものではないんですよっていう、逆からの。
2:26:43	説明みたいな資料というのは今まで出てたのかどうかっていうの、
2:26:48	もうちょっと、
2:26:50	この資料からではわかんないんで教えていただきたいんですが、言ってみれば、
2:26:54	うん。
2:26:55	完新世の時代に、
2:26:58	そのあたりに実は何か、
2:27:00	物がたまってたみたいな。
2:27:03	いけない湿地なりあったとか、そういったもんじゃないんですよみたいな。
2:27:07	中の説明は特に。
2:27:09	今まで出てた。
2:27:11	でしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:14	中部電力のモリモトです。
2:27:17	特にその、全く新しいものじゃないかん申請ではないというところを ダイレクトに説明した。
2:27:24	ものはございませんが 395 ページをご覧くださいいたいたいですけれども。
2:27:31	これがまさにそうで、
2:27:34	微粉知念海から、海を見直しが入っていると。
2:27:41	いうエビデンスに基づけば、じゃあ海が入る環境ってどこかというのを 検討した。
2:27:48	ものがこのスライドになりますが、
2:27:50	B D C の標高で海が海に使っていた時代というところを、いつかと考え ますと、
2:27:57	先ほどカイダさんおっしゃったような感申請なんか見ると、もうそん な。
2:28:02	梅田。
2:28:04	菅先生には、もう完全に兵庫 50 メートル地点に推移しているという環 境でございますので、こういった

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:11	地形からもですね、ある一定の一定というか、確実にそういった新しいのではないというのがいえるのかなと考えております。
2:28:22	はい、甲斐です。わかりましたあの子こういうこの節、395 ページの説明がという。
2:28:28	肝だっていうこと。
2:28:30	で、改正だっていうのは、
2:28:36	改正そうだっていうところはそれまでの、
2:28:40	4、
2:28:43	4 ポツ 6 (2) の、
2:28:46	さっきの甲斐常務総理だとか、
2:28:50	他、
2:28:53	向後の層理ではございませんで、378 ページ。
2:29:00	でき、
2:29:02	の種類を見てやりますと、すいません、380 ページの方がいいですね。
2:29:07	変成岩火成岩は。
2:29:10	入っていると。
2:29:11	381 ページ、出身地はどこかというところを見てやると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:19	その浜尾カーを流域とするような、島本田井ではなくて、異なりの、
2:29:26	天竜川沿いの両系三波川体だと。
2:29:31	いう。
2:29:32	そういった利益が入ってるということと、
2:29:36	先ほど少し議論、議論いただきましたが 388 ページホウ酸中の化石が認められる。
2:29:44	389 ページ、これ少し適当ロジックとして見てますが、
2:29:49	天竜川沿いにしか確認できないような、ざくろ石成分がざくろ石が規制がしっかり入っている。
2:29:57	そのあたりをもって、やはり意味から、
2:30:00	国が入れないと、
2:30:03	環境でないとたまらないような、
2:30:06	ものが出ているというところでもって、
2:30:11	たいす海水が入ったときに、
2:30:15	回った時そうだという評価をしております。
2:30:18	はい。甲斐です。わかりました甲斐常務それはその静穏なっていうところで今おっしゃった。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:24	回数
2:30:25	で海水が流入するっていうところは今の、
2:30:30	ただということで、
2:30:33	そういう、
2:30:34	ーからすると、
2:30:37	よっぽど新しいもんじゃないっていうのが
2:30:40	いえるという、
2:30:43	395 ページの比較で、今そういう説明をされていると。
2:30:47	わかりました
2:31:12	規制庁ニシキです。
2:31:15	こちらから確認したい内容はほぼ出たところ、
2:31:20	ちょっと時間過ぎてしまって申し訳なかったですけども、
2:31:24	今日ちょっと確認させていただいて少し、資料、
2:31:29	もう適正化といいますか。
2:31:31	をしていただけるといってお話いただきましたけども、この修正ってどれ ぐらいでできてきそうなのかな。
2:31:38	感じでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:42	中部電力アマノでございます。今日幾つかご確認いただいて、少し資料を適正化させていただきたい部分ありまして、
2:31:52	今週ぐらいには、
2:31:54	直したいと思っておりますので、
2:31:57	それを提出させていただいて、
2:32:01	審査会合で、
2:32:02	ご議論いただけるとありがたいなというふうに考えております。
2:32:15	規制庁ニシキです。今週いっぱいぐらいで修正ができるということで出していた資料の方またこちらで確認させていただいてから、
2:32:24	次のステップをどうするかということについてはお話をさせていただければと。
2:32:32	中部電力のアマノです。承知しました。具体的な衛藤へ、何月何日の何時頃っていうところはまた丹治さんと調整させていただいて、企業の夕方なのか。
2:32:44	どうかっていうところの辺りはまたご連絡させていただきたいと思えます。
2:32:52	はい規制庁ニシキです。はい。よろしくお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:57	それでは中部電力の方からも特に、
2:33:01	ない、なければこれでヒアリングの方を終了したいと思いますが、いかがですか。
2:33:10	はい。途中で中間でございますこちらからは、確認することございません。ありがとうございました。
2:33:17	はい規制庁ニシキです。それでは本日のヒアリングを終了いたします。お疲れ様でした。
2:33:24	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。